世界知的所有権機関 国 際 事 務 局

特許協力条約に基づいて公開された国際出版



(51) 国際特許分類6

C07D 473/00, 473/06, 473/16, 473/18, 473/28, 473/32, 473/34, 473/40, 239/48, 239/50, A61K 31/52, 31/535

A1

(11) 国際公開番号

WO99/24432

(43) 国際公開日

1999年5月20日(20.05.99)

(21) 国際出願番号

PCT/JP98/05092

(22) 国際出願日

1998年11月12日(12.11.98)

(30) 優先権データ 特願平9/310365

1997年11月12日(12.11.97)

JP (

(71) 出願人 (米国を除くすべての指定国について)

三菱化学株式会社

(MITSUBISHI CHEMICAL CORPORATION)[JP/JP]

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2丁目5番2号 Tokyo, (JP)

(72) 発明者;および

(75) 発明者/出願人(米国についてのみ)

田中敏彦(TANAKA, Toshihiko)[JP/JP]

岩下英一郎(IWASHITA, Eiichirou)[JP/JP]

多羅尾明子(TARAO, Akiko)[JP/JP]

雨森 晃(AMENOMORI, Akira)[JP/JP]

小野裕也(ONO, Yuya)[JP/JP]

〒227-8502 神奈川県横浜市青葉区鴨志田町1000番地

三菱化学株式会社 横浜総合研究所内 Kanagawa, (JP)

(74) 代理人

弁理士 今村正純,外(IMAMURA, Masazumi et al.)

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目5番5号 KRFビル5階

Tokyo, (JP)

(81) 指定国 CA, CN, GB, KR, US, 欧州特許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE).

添付公開書類

国際調査報告書

(54)Title: PURINE DERIVATIVES AND MEDICINE CONTAINING THE SAME AS THE ACTIVE INGREDIENT

(54)発明の名称 プリン誘導体及びそれを有効成分として含む医薬

(1

$$R^3$$
 N
 N
 N
 N
 N
 N

(II)

(III)

(57) Abstract

Purine derivatives represented by general formula (I) or salts thereof, useful as the active ingredient of medicines such as antasthmatic, wherein R^1 represents C_1 - C_4 alkyl or difluoromethyl; R^2 represents tetrahydrofuranyl, C_1 - C_7 alkyl, etc.; X represents hydrogen, halogeno or nitro; and A represents a group represented by general formula (II) or (III), wherein R^3 represents hydrogen, halogeno, etc.; and R^4 and R^5 represent each hydrogen, halogeno, C_1 - C_4 alkyl, C_1 - C_4 alkoy, etc.

抗喘息薬などの医薬の有効成分として有用な下記の式:

$$R^{2}O$$
 A
 (I)

〔式中、 R^1 は $C_1 \sim C_4$ のアルキル基又はジフルオロメチル基を表し; R^2 はテトラヒドロフラニル基、 $C_1 \sim C_7$ のアルキル基などを表し; Xは水素原子、ハロゲン原子、又はニトロ基を表し; Aは下記の式:

[式中、 R^3 は水素原子、ハロゲン原子などを表し; R^4 及び R^5 は水素原子、ハロゲン原子、 $C_1 \sim C_4$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_4$ のアルコキシ基などを表す〕で表される基を表す〕で表されるプリン誘導体又はその塩。

PCTに基づいて公開される国際出願のパンフレット第一頁に掲載されたPCT加盟国を同定するために使用されるコード(参考情報)

1		スに内集CAUCICI加盟国を向走するため	に使用されるコー
1 86 712777	F F I フィフンス フィランス ワガボ国 G G B 英国レンジナ G G E ガガア G G H ガンニア G G M ドニファ G G M ドニファ	LIK RS L L T U V V V V V V V V V V V V V V V V V V	T J タジキスタン TM トルクメニス TR トルコ TT トリニダッド

1.1

明細書

プリン誘導体及びそれを有効成分として含む医薬

技術分野

本発明は新規なプリン誘導体に関し、より詳細にはホスホジエステラーゼ IV 阻害作用を有するプリン誘導体に関する。また、本発明は、これら新規プリン誘導体の製造用中間体にも関する。

背景技術

サイクリックAMP(cAMP)は気道平滑筋の弛緩および炎症細胞の調節に関与する重要なセカンドメッセンジャーであり、ホスホジエステラーぜ(以下、本明細書において「PDE」と略す)によって分解されて不活性な5'ーAMPとなる。従って、PDEによるcAMPの分解を抑制して、cAMPの濃度を増加させることにより、気管支拡張作用および抗炎症作用が達成できると考えられる。この理由から、喘息の治療薬としてcAMPの分解を抑制する作用を有するPDE阻害薬に対する関心が高まっている。また、近年、5種類のPDEアイソザイム(PDEI、II、III、IV、V)が単離され、それらの特異的な組織分布が明かになってきた(Adv. Second Messenger Phosphoprotein Res., 22, 1(1988); Trends Pharm., Sci., 11, 150(1990))。

これらのアイソザイムに対する阻害剤の中で、特にPDE IV に対する特異的阻害剤が喘息治療において有用である可能性が示唆されている (Thorax , 46, 512(1991))。 PDE IV に特異的な阻害作用を有する化合物として、例えば、特開昭 50-157360 号公報に記載の化合物 (ロリプラム) が知られている。

PDE IV 阻害剤としては種々の化合物が知られているが(例えば、特開平4-253945号公報、特表平6-504782号公報、特表平7-504442号公報、特表平8-501318号公報、特表平9-500376号公報に記載の化合物など)、現在までに臨床上適用されるには至っておらず、PDE IV阻害作用を有する新たな化合物の開発が望まれている。

発明の開示

本発明の課題は、喘息治療において有用である可能性が示唆されているPDE IV に対して特異的な阻害作用を有する新規化合物を提供することにある。また、本発明の別な課題は、上記の特徴を有する化合物を有効成分として含む医薬を提供することにある。本発明のさらに別の課題は、上記の化合物を効率的に製造するための製造用中間体を提供することにある。

本発明者らは上記の課題を解決すべく鋭意研究を行った結果、下記の式で表される特定のプリン誘導体がPDE IV に対して優れた阻害作用を有していることを見出した。また、これらの化合物が医薬の有効成分として有用であり、例えば、抗喘息薬の有効成分として極めて有用であることを見出した。本発明はこれらの知見を基にして完成されたものである。

すなわち、本発明は、下記一般式 (I):

$$R^{2}O$$
 A
 (I)

〔式中、 R^1 は $C_1 \sim C_4$ のアルキル基又はジフルオロメチル基を表し; R^2 はテトラヒドロフラニル基、 $C_1 \sim C_7$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_7$ のハロアルキル基、 $C_2 \sim C_7$ のアルケニル基、ビシクロ [2, 2, 1] ヘプトー2ーイル基、又は $C_3 \sim C_8$ のシクロアルキル基を表し;Xは水素原子、ハロゲン原子、又はニトロ基を表し;Aは下記の式:

[式中、 R^3 は水素原子、ハロゲン原子、水酸基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_4$ のアルコキシ基、アミノ基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキルアミノ基、又は $C_2 \sim C_8$ のジアルキルアミノ基を表し; R^4 及び R^5 は、それぞれ独立に、水素原子、ハロゲン原子、 $C_1 \sim C_4$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_4$ のアルコキシ基、アミノ基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキルアミノ基、ピロリジニル基、モルホリノ基、 $C_2 \sim C_8$ のジアルキルアミノ基、又は $-Y-(CH_2)_n-B$ {Yは-O-、-S-、-NHCO-、又は-N(R^6) -(R^6 は水素原子又は $C_1 \sim C_4$ のアルキル基を表す)を表し、nは $0 \sim 4$ の整数を表し、Bはそれぞれが置換基を有していてもよいフェニル基、ナフチル基、又は複素環残基を表す)で示される基を表すが、

ただし、Xが水素原子を表す場合、 R^4 又は R^5 のいずれかは $-Y-(CH_2)_n$ $-B\{Yは-O-、-S-、-NHCO-、又は-N(R^6)-(R^6$ は水素原子又は $C_1\sim C_4$ のアルキル基を表す)を表し、

(i) Yが-O-、-S-、又は-NHCO-を表す場合には、nは0~4の整数を表し、Bはそれぞれが置換基を有していてもよいフェニル基、ナフチル基、又は複素環残基を表し、

(ii)Yが-N(R⁶)-を表す場合には、nは $1\sim4$ の整数を表し、Bは複素環残基を表す)で示される基を表す〕で表されるプリン誘導体、その塩、若しくはそのN-オキシド体、又はそれらの水和物若しくはそれらの溶媒和物を提供するものである。

上記発明の好ましい態様によれば、Aが下記の式:

$$R^3$$
 N
 N
 N
 N
 R^5

[R^3 が水素原子、ハロゲン原子、水酸基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_4$ のアルコキシ基、アミノ基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキルアミノ基、又は $C_2 \sim C_8$ のジアルキルアミノ基であり; R^4 及び R^5 の一方が水素原子、ハロゲン原子、 $C_1 \sim C_4$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_4$ のアルコキシ基、アミノ基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキルアミノ基、ピロリジニル基、モルホリノ基、又は $C_2 \sim C_8$ のジアルキルアミノ基であり、他方が $-Y-(CH_2)_n-B(Yt-O-、-S-、-NHCO-、又は<math>-N(R^6)-(R^6t)$ であり、 $-R^6t$ の変数であり、 $-R^6t$ の整数であり、 $-R^6t$ の整数であり、 $-R^6t$ の整数である」で示される基である上記プリン誘導体、その塩、若しくはその $-R^6t$ の次はそれらの水和物若しくはそれらの溶媒和物;

 R^1 が $C_1 \sim C_4$ のアルキル基であり、 R^2 がテトラヒドロフラニル基、 $C_1 \sim C_6$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_3$ のハロアルキル基、又は $C_3 \sim C_8$ のシクロアルキル基であり、Aが下記の式:

$$R^3$$
 N
 N
 R^5

 $\{R^3$ が水素原子、ハロゲン原子、水酸基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキル基、又は $C_1 \sim C_4$ のアルコキシ基であり; R^4 が水素原子、ハロゲン原子、 $C_1 \sim C_4$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_4$ のアルコキシ基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキルアミノ基、又は $C_2 \sim C_8$ のジアルキルアミノ基であり、 R^5 が一Y一(CH_2) $_n$ 一B(Yは一〇一、一S一、又は一NHC〇一であり、nが $1 \sim 4$ の整数であり、Bが置換基を有していてもよい複素環残基を表す)で表される基である)で表される基である上記のプリン誘導体、その塩、若しくはそのN-オキシド体、又はそれらの水和物若しくはそれらの溶媒和物;

 R^1 が $C_1 \sim C_3$ のアルキル基であり、 R^2 が $C_3 \sim C_8$ のシクロアルキル基であり、Aが下記の式:

$$R^3$$
 N
 N
 N
 N
 R^5

 $\{R^3$ が水素原子、 $C_1 \sim C_3$ のアルキル基、又は $C_1 \sim C_3$ のアルコキシ基であり; R^4 が $C_1 \sim C_3$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_3$ のアルコキシ基、 $C_1 \sim C_3$ のアルキル アミノ基であり; R^5 が一Yー(CH_2) $_n$ 一B(Yが一Oーであり、nが $1 \sim 4$ の整数を表し、Bが置換基を有していてもよい複素環残基である)で表される基である}で表される基である上記のプリン誘導体、その塩、若しくはそのN-オキシド体、又はそれらの水和物若しくはそれらの溶媒和物が提供される。

別の観点からは、本発明により、上記のプリン誘導体、その塩、及びそのN-

オキシド体、並びにそれらの水和物及びそれらの溶媒和物からなる群から選ばれる物質を有効成分として含む医薬が提供される。この医薬は、好ましくは上記有効成分と製剤用添加物とを含む医薬組成物として提供され、例えば、喘息の予防及び/又は治療のための抗喘息薬として用いることができる。

さらに別の観点からは、上記医薬の製造のための上記のプリン誘導体、その塩、及びそのN-オキシド体、並びにそれらの水和物及びそれらの溶媒和物からなる群から選ばれる物質の使用;喘息の治療及び/又は予防方法であって、上記のプリン誘導体、その塩、及びそのN-オキシド体、並びにそれらの水和物及びそれらの溶媒和物からなる群から選ばれる物質の有効量をヒトを含む哺乳類動物に投与する工程を含む方法;及び、上記のプリン誘導体、その塩、及びそのN-オキシド体、並びにそれらの水和物及びそれらの溶媒和物からなる群から選ばれる物質を含むホスホジエステラーゼ IV 阻害剤が提供される。

また、さらに別の観点からは、本発明により、下記の一般式 (A):

$$R^{2}O$$
 $R^{1}O$
 $R^{2}O$
 $R^{3}O$
 $R^{4}O$
 $R^{2}O$
 $R^{4}O$
 $R^{2}O$
 $R^{2}O$
 $R^{3}O$
 $R^{4}O$
 $R^{2}O$
 $R^{3}O$
 $R^{4}O$
 $R^{4}O$
 $R^{2}O$
 $R^{4}O$
 R

〔式中、 R^1 は $C_1 \sim C_4$ のアルキル基又はジフルオロメチル基を表し; R^2 はテトラヒドロフラニル基、 $C_1 \sim C_7$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_7$ のハロアルキル基 $C_2 \sim C_7$ のアルケニル基、ビシクロ [2, 2, 1] へプトー2ーイル基、又は $C_3 \sim C_8$ のシクロアルキル基を表し; R^4 は水素原子、ハロゲン原子、 $C_1 \sim C_4$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_4$ のアルコキシ基、アミノ基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキルアミノ基、ピロリジニル基、モルホリノ基、 $C_2 \sim C_8$ のジアルキルアミノ基、又はーYー(CH_2) $_n$ -B {Yは-O-、-S-、-NHCO-、又は $-NR^6-$ (R

 6 は水素原子又は $C_1 \sim C_4$ のアルキル基を表す)を表し、nは $0 \sim 4$ の整数を表し、Bはそれぞれが置換基を有していてもよいフェニル基、ナフチル基又は複素環残基を表す)を表し、 X^2 はハロゲン原子を表す〕で示される化合物;及び下記の一般式(B):

$$R^{2}O$$
 $R^{1}O$
 $R^{2}O$
 $R^{3}O$
 R^{4}
 $R^{2}O$
 $R^{2}O$
 $R^{3}O$
 R^{4}
 $R^{2}O$
 $R^{2}O$
 $R^{3}O$
 $R^{4}O$
 $R^{5}O$
 $R^{$

「式中、 R^1 は $C_1 \sim C_4$ のアルキル基又はジフルオロメチル基を表し; R^2 はテトラヒドロフラニル基、 $C_1 \sim C_7$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_7$ のハロアルキル基 $C_2 \sim C_7$ のアルケニル基、ビシクロ [2, 2, 1] へプトー2ーイル基、又は $C_3 \sim C_8$ のシクロアルキル基を表し; R^4 は水素原子、ハロゲン原子、 $C_1 \sim C_4$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_4$ のアルコキシ基、アミノ基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキルアミノ基、ピロリジニル基、モルホリノ基、 $C_2 \sim C_8$ のジアルキルアミノ基、又はーYー(CH_2) $_n$ -B(Yは $_1$ -Oー、 $_2$ -Sー、 $_3$ -NHCOー、又は $_3$ -N($_4$ -N)ー($_4$ -C $_4$ -N $_4$ -N)を表し、 $_4$ -Nは $_4$ -Nを表し、Bはそれぞれが置換基を有していてもよいフェニル基、ナフチル基、又は複素環残基を表す)を表し、 $_4$ -C $_4$ -N $_4$ -

一般式(A)又は(B)で表されるこれら製造用中間体の好ましい態様によれば、 R^1 が C_1 ~ C_4 のアルキル基であり、 R^2 がテトラヒドロフラニル基、 C_1 ~ C_6 のアルキル基、 C_1 ~ C_3 のハロアルキル基、 C_3 ~ C_8 のシクロアルキル基であり、 R^4 は水素原子、ハロゲン原子、 C_1 ~ C_4 のアルキル基、 C_1 ~ C_4 のアル

WO 99/24432

コキシ基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキルアミノ基、又は $C_2 \sim C_8$ のジアルキルアミノ基である化合物が提供される。

発明を実施するための最良の形態

 R^1 は $C_1 \sim C_4$ の直鎖若しくは分岐鎖のアルキル基(メチル基、エチル基、n-プロピル基、イソプロピル基、n-ブチル基、イソブチル基、n-ブチル基、n-ブチル基、n-ブチル基、n-ブチル基、n-ブチル基等)、又はジフルオロメチル基を表し、好ましくはn-n-ベースのアルキル基、さらに好ましくはn-n-ベースのアルキル基、さらに好ましくはメチル基又はエチル基、特に好ましくはメチル基を表す。

R²はテトラヒドロフラニル基、C₁~C₇の直鎖若しくは分岐鎖のアルキル基 (メチル基、エチル基、nープロピル基、イソプロピル基、nーブチル基、イソ ブチル基、secーブチル基、tーブチル基、nーペンチル基、1,2ージメチルプ ロピル基、1,1-ジメチルプロピル基、n-ヘキシル基、1-メチルペンチル 基、2-メチルペンチル基、3-メチルペンチル基、4-メチルペンチル基、1, 1-ジメチルブチル基、2,2-ジメチルブチル基、3,3-ジメチルブチル基、 1,2-ジメチルブチル基、1,3-ジメチルブチル基、1,2,2-トリメチルプ ロピル基、ヘプチル基、5-メチルヘキシル基、2,2-ジメチルペンチル基、 3,3-ジメチルペンチル基、4,4-ジメチルペンチル基、1,2-ジメチルペ ンチル基、1,3ージメチルペンチル基、1,4ージメチルペンチル基、1,2,3 ートリメチルブチル基、1,1,2ートリメチルブチル基、1,1,3ートリメチル ブチル基など)、C1~C7のハロアルキル基 (クロロメチル基、プロモメチル基、 ジクロロメチル基、1-クロロエチル基、2-クロロエチル基、3-クロロプロ ピル基、3-クロロブチル基、5-クロロペンチル基、6-クロロヘキシル基、 ジフルオロメチル基、トリフルオロメチル基など)、C₂~C₇のアルケニル基 (ビ ニル基、アリル基、2-プロペニル基、イソプロペニル基、3-ブテニル基、4 ーペンテニル基、5-ヘキセニル基など)、ビシクロ[2, 2, 1] ヘプトー2 -イル基、又はC₃~C₈のシクロアルキル基(シクロプロピル基、シクロブチ

ル基、シクロペンチル基、シクロヘキシル基、シクロヘプチル基など)を表し、好ましくは、テトラヒドロフラニル基、 $C_1 \sim C_6$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_3$ のハロアルキル基、又は $C_3 \sim C_8$ のシクロアルキル基であり、より好ましくは $C_3 \sim C_8$ のシクロアルキル基、さらに好ましくは $C_4 \sim C_6$ のシクロアルキル基であり、特に好ましくはシクロペンチル基を表す。

Xは水素原子、ハロゲン原子(本明細書においてハロゲンという場合には、フッ素、塩素、臭素、又はヨウ素のいずれでもよい)、又はニトロ基を表し、好ましくは水素原子である。Aとしては、下記の式:

$$R^3$$
 N
 N
 N
 R^5

で示される基が好ましい。

上記式中、 R^3 は水素原子、ハロゲン原子、水酸基、 $C_1 \sim C_4$ の直鎖若しくは分岐鎖のアルキル基(メチル基、エチル基、n-プロピル基、イソプロピル基、n-ブチル基、イソブチル基、sec-ブチル基、t-ブチル基など)、 $C_1 \sim C_4$ の直鎖若しくは分岐鎖のアルコキシ基(メトキシ基、イソプロポキシ基、ブトキシ基等)、アミノ基、 $C_1 \sim C_4$ の直鎖若しくは分岐鎖のアルキルアミノ基(メチルアミノ基、n-プロピルアミノ基、イソプロピルアミノ基、ブチルアミノ基など)、又は $C_2 \sim C_8$ の直鎖若しくは分岐鎖のジアルキルアミノ基(ジメチルアミノ基、ジエチルアミノ基、ジプロピルアミノ基、ジブチルアミノ基等)を表し、好ましくは水素原子、ハロゲン原子、水酸基、 $C_1 \sim C_4$ の直鎖若しくは分岐鎖アルキル基、又は $C_1 \sim C_4$ の直鎖若しくは分岐鎖アルコキシ基を表し、さらに好ましくは、水素原子、 $C_1 \sim C_3$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_3$ のアルコキシ基を表す。

上記式中、R⁴, R⁵はそれぞれ独立して、水素原子、ハロゲン原子、C₁~C₄の直鎖若しくは分岐鎖のアルキル基(メチル基、エチル基、n-プロピル基、

イソプロピル基、n-ブチル基、イソブチル基、sec-ブチル基、t-ブチル基など)、 $C_1\sim C_4$ の直鎖若しくは分岐鎖のアルコキシ基(メトキシ基、イソプロポキシ基、ブトキシ基など)、アミノ基、 $C_1\sim C_4$ の直鎖若しくは分岐鎖のアルキルアミノ基(メチルアミノ基、n-プロピルアミノ基、イソプロピルアミノ基、ブチルアミノ基等)、ピロリジニル基、モルホリノ基、 $C_2\sim C_8$ の直鎖若しくは分岐鎖のジアルキルアミノ基(ジメチルアミノ基、ジエチルアミノ基、ジプロピルアミノ基、ジブチルアミノ基等)、又は $-Y-(CH_2)_n-B$ {Yは-O-、-S-、-NHCO-、又は $-N(R^6)-(R^6$ は水素原子又は $C_1\sim C_4$ の直鎖又は分岐鎖アルキル基(メチル基、エチル基、n-プロピル基、イソプロピル基、n-ブチル基、イソプチル基、sec-ブチル基、t-ブチル基等)を表し、好ましくは-O-を表す。n は $O\sim 4$ の整数を示し、好ましくは $1\sim 3$ の整数を表す。

等)からなる群から選ばれる1以上の置換基、好ましくは、ハロゲン原子、 C_1 $\sim C_4$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_4$ のアルコキシ基、 $C_1 \sim C_4$ のアルコキシ基、カルボキシ基、及び $C_2 \sim C_4$ のアルコキシカルボニル基からなる群から選ばれる1以上の置換基を有していてもよい。

複素環残基としては、チエニル基、フリル基、ピロリル基、イミダゾリル基、 ピラゾリル基、トリアゾリル基、テトラゾリル基、オキサゾリル基、イソオキサ ゾリル基、チアゾリル基、イソチアゾリル基、ピロリジニル基ピリジル基、ピリ ダジニル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、トリアジニル基、ピペリジル基、 ピペリジノ基、モルホリニリル基、モルホリノ基、ピペラジニル基、ベンズイミ ダゾリル基、インドリル基、キノリル基、ナフチリジニル基、キナゾリニル基等 の酸素原子、硫黄原子、窒素原子から選ばれるヘテロ原子を1~4個有し、環を 構成する原子が5~10のもの、好ましくはチエニル基、フリル基、ピロリル基、 イミダゾリル基、ピラゾリル基、ピリジル基、ピリダジニル基、ピラジニル基、 ピリミジニル基、トリアジニル基、ピペリジル基、ピペリジノ基、モルホリニリ ル基、モルホリノ基、ピペラジニル基、ベンズイミダゾリル基さらに好ましくは - ピリジル基、ピリダジニル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、トリアジニル基、 ピペリジル基、ピペリジノ基、モルホリニリル基、モルホリノ基、ピペラジニル 基等へテロ原子として窒素原子を1又は2個有する6員環の複素環残基を用いる ことができる。Bは好ましくは置換基を有していてもよい複素環残基を表し、特 に好ましくは無置換の複素環残基を表す。

 R^4 、 R^5 において、好ましくは、 R^4 は水素原子、ハロゲン原子、 $C_1 \sim C_4$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_4$ のアルコキシ基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキルアミノ基又は $C_2 \sim C_8$ のジアルキルアミノ基を表し、さらに好ましくは、 $C_1 \sim C_3$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_3$ のアルコキシ基、 $C_1 \sim C_3$ のアルキルアミノ基を表し、 R^5 は $-Y-(C_4 \sim C_3 \sim C_4 \sim C_5 \sim C_$

ただし、Xが水素原子を表す場合には、R 4 Z は R 5 のいずれかは -Y - (C H_2) $_n$ - B を表す。この場合、Y は - O - 、- S - 、- N + C O - 、- Z + N

 (R^6) - $(R^6$ は水素原子又は $C_1 \sim C_4$ のアルキル基を表す)を表し、(i) Y が-O-、-S-、又は-NHCO-を表す場合には、nは $0\sim 4$ の整数を表し、 Bはそれぞれが置換基を有していてもよいフェニル基、ナフチル基、又は複素環 残基を表し、(ii) Yが-N (R^6) -を表す場合には、nは $1\sim 4$ の整数を表し、Bは複素環残基を表す》で示される基を表す

上記一般式(I)で表される化合物は、 R^4 又は R^5 が $-Y-(CH_2)_n-B$ を表し、Bがヘテロ原子として窒素原子を1つ以上有する複素環残基である場合には、N-オキシド体として存在することもあるが、N-オキシド体も本発明の範囲に包含される。

本発明の化合物の具体例を下記表1に示す。表中、Meはメチル基、Etはエチル基、n-Prはノルマルプロピル基を表す。

/24432				-		PCT/
表一1 化合物N	io X	R1	R2	R3	R4	R5
1	Н	Ме	\checkmark	н	н	Н
2 .	н	Me	\checkmark	Н	н	ОМе
3	H	Me		н	Н	F
4	Н	Ме		,Н	Н	CI
5	.	Me		н	Н	Br
6	H !	Me	\checkmark	Н	н	, t
7	Н	Me		Н	Н	ON
.8	Н	Me		Н -	H	
9	Н	Me	\checkmark	, H ,	, H	
10	Н	Me		Н	H	-0 N-0
-11	Н	Ме	\checkmark	H .	Н	
12	Н	Me		н	Н	O N.O
13	H	Me	\checkmark	н	Н	

表一1(つ 化合物No	づき) X	R1	R2	R3	R4	R5
15	Н	Ме	\sim	Н	Н	O N
16	Н	Me		Н	Н	0 N 0
17	Н	Ме		H	H	O
18	H .	Ме	\sim	H	н	0 N 0
19	Н	Ме	\checkmark	Н	Н	0 N
20	н	Me	\sim	Н	Н	0 N
. 21	H	Me	\sim	Н	Н	_0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
22	H	Ме	\sim	Н	Н	-0 N 0
23	Н	Ме	\checkmark	Н	н	O
24	Н	Ме	\checkmark	н	Ĥ.	N
25	Н	Me	\sim	Н	• Н	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
26	H	Me	\sim	Н	Н	
27	H	Me	\sim	Н	н	0 N
28	Н	Ме	\checkmark	Н	Н	0 0

表一1(二 化合物No	づき) o X	R1	R2	R3_	R4	R5
29	Н	Me		,H	Н	O
30	н	Me	\checkmark	Н	н	, N. O
31	Н	Ме	\sim	H	н	, H
32	н	Me		Н	Н	Me N
33	н.	Ме	\checkmark	H	н	- N N
34	Н	Ме		ŀН	н	Me N
35	H	Me	\checkmark	н	Н	H
36	H	Ме	\sim	Н	н	Me N
37	Н	Ме	\sim	н	H	H N
38	Н	Ме		Н	н .	Me N
39	Н.	Me		Н	н	, N. N.
40	н	Me		н	Н	O N N
41	Н	Ме	\checkmark	Н	Н	O N O
42	Н	Me		н	Н .	H N N N

表一1(化合物)		R1	R2	R3	R4	R5
43	н	Me	\checkmark	Н	н	
. 44	H	Ме	\checkmark	H .	Н	o
45	Н	Me	\checkmark	Н	Н	ONH NH
46	н	Me	\checkmark	H .	Н	N O
47	Н	Мe	\checkmark	н	н	`R s
48	н	Me	\checkmark	Н	H.	, II, , , , , , , , , , , , , , , , , ,
49	Н	Me	\sim	н	Н	Me N H
50	Н	Me	\checkmark	. н	Н	N-N Me
 51 .	Н	Me	<u>`</u>	- Н	Me	Н
52	Ħ	Me		н	Ме	ОМе
53	н	Me		H	Ме	F
54	Н	Me	\checkmark	Н	Me	CI
55	 H 	Me		н	Me	Br
56	Н	Me	\checkmark	H	Ме	1

表一1(ご	つづき)					
化合物N		R1	R2	R3	R4	R5
57	Н	Ме		н	Me	-0 N
58	н	Me	\sim	- H	Me	ÒN
59	н	Ме	\longrightarrow	Н	Me	ON
60	Н	Ме		Н	Ме	-0 N-0
. 61	Н	Ме	\sim	, Н	Ме	O
62	H	Me	\checkmark	Н	Me	ONO
63	н	Me	\checkmark	Н	Me	ON
64	Н	Me		H.	Ме	
65	' Н -	Me	\sim	Н	Me	
66	Н	Me	\checkmark	H	Me	0 0
67	н	Me	\checkmark	Н	· `Me	ON
68	н	Me	\sim	Н	Ме	O N O
69	н	Ме		Н	Ме	0 N
70	Н	Me	\sim	Н	Me	

表一1(つ 化合物No	づき) oX	R1	R2	R3	R4	R5
71	Н	Me	\Diamond	Н	Ме	
72	Н	Me		Н	Ме	-0~~~°
73	Н.	Ме	\checkmark	н	Me	0 N
74	· H .	Me	\sim	H	Me	-0
75	Н	Me	\checkmark	H	Me	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
·76	H	Me	\sim	н	Me	
77	Н	Me		H	Me	
78	Н	Me	\sim	н	Me	00000
79	H _.	Me	\checkmark	H.	Me	O N
80	Н	Me		Н	Me	0 N 0
81	H	Me	\checkmark	н	Me	-H
82	н	Me	\checkmark	н	Me	Me N
83	Н -	Me		Н.	Ме	-H _ N
84	Н	Me	\sim	Н	Me _.	Me N

表一1(つ 化合物No		R1	. R2	R3	R4	R5
85	. н	Me	\checkmark	н	Ме	, z
86	Н	Ме		H	Me	Me N
87	Н	Me		H	Me	-H
88	Ĥ J	Ме		н.	Ме	Me N
89	H	Me	\checkmark	H	Me	O N. N
90	Н	Ме		H :	Me ·	ONN
91	Н	Me	\checkmark	Н	Me	0 N 0
92	н	Me	\sim	Н	.Me	H
93	H	Me		н	Me	
94	. H	Me	\sim	H	Me	`o^s
95	H	Me	\checkmark	H.	Me	ON NH
96	н	Me	\checkmark	Н	Me	N O
97	Н	Me	\checkmark	H .	Ме	N S
98	Н	Me		н	Ме	-N

表一1(つ 化合物No		R1	R2	R3	R4	R5
99	н	Me		Н	Me	Me N N
100	Н	Me	\sim	. Н	Ме	N-N Me Me
101	H	Me		н	Et	н
102	Н	Me	\checkmark	. H	Et	OMe
103	Н	Me		н	Et	F
104	Н	Ме		. H	Et	CI
105	Н	Me	\sim	Н	Et	Br
106	Н	Ме		H	Et	1
107	H	Me	\sim	٠Η	E t	ON
108	. Н -	Me		Ĥ	Et	-0 N
109	Н	Me		Н	Et	ON
110	Н	Me		н	Et	-0 N-0
111	н́	Me	\checkmark	н	Et	O
112	н	Me		Н	Et	0 N 0

表一1(つ 化合物No		R1	R2	R3	R4	R5
113	Н	Ме	\checkmark	н	Et	0 N
114	Н	Me .		Н	Et	
115	н	Ме	\checkmark	H	Et	ON
116	Н	Me	\checkmark	Н	Et	0 N 0
.117	Н	Ме	\checkmark	H	Et	O
118	Н	Me	\checkmark	н	Et	0 N 0
119	Н	Me		H- ·	Et	0
120	н .	Me	\sim	Н	Et .	
121	H .	Me	\checkmark	н	Et	0
122	Н	Ме	\checkmark	н	Et	-0~~~°
123	Н	Мe	\checkmark	н	Et	O N
124	Н	Ме	\sim	н	Et	~°~~
125	н	Ме	\sim	H	Et	
126	Н	Ме		H	Et	

表一1(つ 化合物No		R1	R2	R3	R4	R5
127	Н	Ме	\sim	Н	Et	
128	н	Ме	\sim	н	Et	~~~~~°
129	н	Ме	\sim	Н	Et	0 N
130	H	Ме	\sim	н	Æt	, o , o
131	Н	Me	\sim	Н	Et	-#
132	н	Ме		H	Et	Me N
133	Н	Me		. н	Et	H
134	н	Me	\checkmark	H	Et .	Me N N
135	Н	Ме		н	Et	- N N
136	H	Me	\sim	Н	Et	Me N
137	Н	Ме	\sim	Н	Et	HN N
138	н	Ме		н.	Et	Me N
139	н	Ме	\checkmark	H .	Et	O N. N
140	н	Ме	\checkmark	H	Et) N N N N N N N N N N N N N N N N N N N

T 1/-						
表一1(** 化合物N	oつき) lo X	Ri1	R2	R3	R4	R5
141	Н	Me		н	Et	0 1 0
142	Н	Ме	\checkmark	H.	Et	H N N N N N N N N N N N N N N N N N N N
143	Н	Ме		Н	Et	
144	Н	. Me	\checkmark	Н	Et	`o^
145	Н	Ме	\checkmark	Н	Et :	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
146	Н	Ме		Н	Et	J. Co
147	Н	Ме	\checkmark	н	Et	N S
148	Н	Ме	\sim	н	Et	THE
149	H .	Me	\sim	н	Et	Me N N
150	H _.	Ме	\checkmark	н	Et .	N-N Me
151	, H	Ме	\checkmark	Н	ОМе	Н
152	н	Me	\sim	Н	OMe	ОМе
153	Н	Ме	\checkmark	н	OMe	F
154	н .	Ме		Н	OMe .	CI

表一1(* 化合物N		R1	R2	R3	R4	R5
155	Н	Ме		н	ОМе	Br
156	Н	Ме		н	ОМе	1
157	Н	´ Me	\checkmark	Н	ОМе	ON
158	Н	Ме	\checkmark	Н	ОМе	
159	н	Ме	\sim	Н	OMe	
160	Н	Me	\sim	н	ОМе	-0 N-0
161	Н	Ме	\checkmark	H.	ОМе	0 N
162	Н	Me		н	OMe	ONO
163	н	Ме		н	ОМе	ON
164	Н	Me	\checkmark	H :	ОМе	
165	- Н.	Ме		Н	OMe .	O
166	H	Ме	\checkmark	H	ОМе	0 N 0
167	H	Ме		H	ОМе	O
168	Н	Me	\sim	Н	ОМе	O N O

		•	•			•	
表一1(つ 化合物No	づき)) X	·R1	R2	R3	R4	R5	
169	Н	Me	\checkmark	H	OMe	0 N	
170	н	Ме	\sim	н	ОМе	-0~\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	
171	Н	Me	\sim	Н	ОМе	0	
172	н	Me		Н	ОМе	-0~~~°	
173	Н	Me	\longrightarrow	H	ОМе	0 N	
174	. н	Ме	\checkmark	Н	ОМе		
175	Н	Me	\sim	Н	ОМе	,0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	
176	Н	Me	\checkmark	н	OMe		
177	н	Me	\sim	н	ОМе		
178	Н	Me	\sim	Н	ОМе	0 N O	
179	H.	Me _.		Н	ОМе	O N	
180	H	Me	\checkmark	н	ОМе	, o , o , o , o , o , o , o , o , o , o	
181	ΗĽ	Ме		Н	ОМе	- K	
182	н	Me		Н	OMe	Me	ng tanganan camin'i kamin'i ki ji

			•			
表一1(つ:	づき)					
化合物No	X	R1	R2	R3	R4	R5
183	н	Me	\checkmark	Н	ОМе	-H
184	H	Me	\checkmark	H	ОМе	Me N
185	Н	Ме	\sim	H	OMe	H
186	н	Ме	\checkmark	н	OMe	Me N
187	н	Ме	\sim	н	OMe	H N
188	н	Me	\sim	н	ОМе	Me N
189	Н	Me		н	OMe	O N.N
190	Н	Me	\checkmark	н	OMe	
191	Н	Me	\checkmark	Н	OMe	0 N N O
192	н	Me	\checkmark	Н.	ОМе	, H , N , N
193	н	Ме		H	ОМе	
194	н	Me	\sim	H	ОМе	o S
195	н	Me	\sim	H	OMe	ONH NH
196	н	Me	\checkmark	н	ОМе	N O

表一1(こ 化合物N		R1	R2	R3	R4	R5
197	Н	Ме		Н	ОМе	N S
198	Н	Me	\sim	Н	ОМе	N K
199	Н	Ме	\checkmark	Н	ОМе	Me N N
200	н	Me	\sim	н	ОМе	N-N Me
201	н	Me	\sim	Н	NH ₂	Н
202	Н	Me	\checkmark	н .	NH ₂	ОМе
203	н	Me	\sim	н	NH ₂	F
204	Н	Me	\checkmark	,H	NH ₂	CI
205	Н	Me		∴H	NH ₂	Br
206	Н	Me		н	NH ₂	. · · . I
207	Н	Me		н	NH ₂	-0 N
208	.H ~	Me	\checkmark	Н	NH ₂	
209	Н	Me	\checkmark	Н	NH ₂	ON
210	н	Me	\sim	н	NH ₂	0 N 0

表一1(つ 化合物No		R1	R2	R3	R4	R5
211	Н	Me	\checkmark	. н	NH ₂	-0 N
212	Н :	Me		н	NH ₂	N _N O
213	Н	Ме	\sim	Н	NH ₂	0 N
214	Н	Ме	\checkmark	Н	NH ₂	
215	н	Me .	\sim	H	NH ₂	
216	н	Ме		Н	NH₂	0 N O
217	н	Me	\sim	Н.	NH ₂	O
218	н	Me	\checkmark	Н -	NH ₂	ONO
219	Н	Me	\sim	H _.	NH ₂	-0~N
220	Н	Me	\checkmark	H	NH ₂	
221	H	Me	\checkmark	Н	NH ₂	0
222	H	Ме	\checkmark	Н	NH₂	-0 N-0
223	н	Me	\checkmark	н	NH ₂	O
224	н	Me	\checkmark	Н	NH ₂	~°~~

表一1(つつ 化合物No)さ) X	R1	R2	R3	R4	R5
225	н	Me	\sim	н	NH ₂	0 N
226	н	Me	\sim	н	NH ₂	
227	Н.	Me		Н	NH₂	
228	Н	Me	\checkmark	Н	NH ₂	-0~~~~
229	H	Ме		Н	NH ₂	
230	н .	Me		н	NH₂	,0,1,0
231	`H	Me		Н	NH₂	
232	н	Me	\checkmark	Н	NH ₂	Me N
233	Н	Me	\checkmark	H	NH₂	H
234	Н	Ме	\sim	H	NH ₂	Me N N
235	, н	Me	\checkmark	H.	NH ₂	, N
236	Н	Ме	\checkmark	Н	NH ₂	Me N
237	H	Me	\longrightarrow	Н	NH ₂	
238	Н	Ме	\checkmark	Н	NH ₂	Me N

表一1(つ 化合物No		R1	R2	R3	R4	R5
239	Н	Me	\checkmark	н	NH ₂	O N:N
240	н	Me	\checkmark	Н	NH ₂	ONN
241	Н	Me	\checkmark	Н	NH₂	0 1 0
242	н	Ме	\sim	Н	NH₂	H
243	Н	Ме		Ĥ	NH2	
244	. H	Me		Н	NH ₂	` `o`s
245	Н	Me		Н	NH₂	ONH NH
246	Н.	Me		Н	NH₂	, M, Co
247	Н	Me	$\checkmark \bigcirc$	Н	NH₂	N S
248	H	Ме	\sim	Н	NH₂	-KK
249	н	Me	\checkmark	Н	NH ₂	N N N
250	Н	Me	\checkmark	н	NH ₂	N-N Me
251	Н	Me	\bigcirc	Н	NHMe	Н
252	Н	Me		н	NHMe	ОМе

表一1(こ 化合物No		R1	R2	R3	R4	R5
253	Н	Ме	\checkmark	Н	NĤMe	F
254	н	Ме	\sim	Н	NHMe	Ci
255	. H	Me	\checkmark	Н	NHMe	Br
256	Н	Me	\checkmark	н	NHMe	1
257	н	Me	\checkmark	н	NHMe	-0\n
258	Н	Me		Н	NHMe	
259	Н	Me	\checkmark	Н	NHMe	
260	Н	Me		н	NHMe	-0 N-0
261	Н	Me	\checkmark	н	NHMe	O
262	H	Me		H	NHMe	-0 N 0
263	Н	Me		H	NHMe	0 N
264	Н	Ме	\searrow	н	NHMe	
265	н,	Me	\sim	H	NHMe	
266	Н	Ме		н	NНМе	0 N 0

表一1(C 化合物No		R1	R2	R3	. R4	R5
267	Н	Ме	\sim	н	NHMe	O
268	H	Me	\sim	Н	NHMe	0 N 0
269	Н	Me	\sim	. H	NHMe	0 N
270	н	Ме		Н	NHMe	
271	н	Me	\checkmark	н	NHMe	O
272	Н,	.Me .		н	NHMe	-0 N-0
273	H	Me	\sim	н	NHMe	0 N
274	Н	Me	\checkmark	н	NHMe	,0 ,0
275	H	Me	\checkmark	H	NHMe	O
276	Н	Me	√ .	н	NHMe	
277	H	Ме	\checkmark	н	NHMe	
278	Н	Me		н	NHMe	0 N 0
279	н	Me	\checkmark	H	NHMe	O
280	н	Me		Н	NHMe	0 N 0

表一1(こ 化合物N		R1	R2	R3	R4	R5
281	Н	Me	\sim	Н	NHMe	-11
282	н	Me	\sim	н	NHMe	Me N
283	, H	Ме	\checkmark	Н	NHMe	- K
284	н	Me	\sim	Н	NHMe	Me N N
285	Н	Me	\sim	н	NHMe	, K
286	H _.	Me	\checkmark	Н	NHMe	Me N
287	Н	Me		Н	NHMe	- H
288	Н	Me	\sim	Н	NHMe	Me N
289	Н	Me	\checkmark	Н	NHMe	O N. N
290	Н	Me		Н	NHMe	
291	н	Me	\checkmark	H .	NHMe	0 100
292	Н	Me	\sim	Н	NHMe	H
293	Н	Me	\sim	н	NHMe	
294	н	Ме	\checkmark	Н	NHMe	0

表一1(つ			_			
化合物No	<u> </u>	R1	R2	R3	R4	R5
295	H	Ме	\checkmark	Н	NHMe	O NH
296	н	Me		Н	NHMe	Jan Harris
297	Н	Me		Н	NHMe	N s
298	н	Ме	\sim	Н	NHMe	NH N
299	H	Ме		Н, ′	NHMe	Me N H
300	Н	Me	\checkmark	Н	NHMe	N-N Me
301	H	Me	\searrow	Н	NHEt	Н
302	Н	Ме	\checkmark	н	NHEt	OMe
303	н	Me	\checkmark	Н	NHEt	F
304	. H	Me	\checkmark	н	NHEt . ,	Cl
305	H-	Me	\sim	Н	NHEt	Br
306	Н	Me	\checkmark	Н	NHEt	. 1
307	Н	Me	· · ·	H	NHEt	ON
308	Н	Ме		H . :	NHEt	

表一1(つ [*] 化合物No	づき) X	R1	R2	R3	R4	R5
309	Н	Me	\checkmark	Н	NHEt	-0 N
310	H	Me	\checkmark	Н	NHEt	-0 N-0
311	н	Me	\checkmark	Η.	NHEt	O
312	*****H	Me	\sim	Н	NHEt	N O
313	Н	Me	\checkmark	Н	NHEt	
314	Н	Me		н	NHEt	
315	Н	Me	\sim	Н	NHÉt	O
316	Н	Me	\sim	Н	NHEt	ONO
317	Н	Ме	\checkmark	Н	NHEt	O
318	Н	Me		Н	NHEt	O NO
319	н	Me		Н	NHEt	-0 N
320	Н	Me	\checkmark	Н	NHEt	
321	Н	Me	\sim	Н	NHEt	N
322	įН .	Ме	\checkmark	Н	NHEt	-0 N-0

表一1(つつ 化合物No	づき) X	R1	- R2	R3	R4	R5 .
323	н	Ме		H	NHEt	,0
324	Н	Ме		H	NHEt	NO NO
325	Н	Me	\sim	н	NHEt	-0~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
326	H	Ме	\checkmark	.Н	NHEt	
327	н	Ме		Н	NHEt	0 N
328	Н	Ме		. Н	NHEt	,0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
329	Н	Ме		Н	NHEt	0 N
330	H	Me		Н	NHEt	, N.O.
331	, H	Me	\checkmark	Н	NHEt	- N
332	H	Me		н	NHEt	Me N
333	н	Me	\checkmark	Н	NHEt	, i
334	н	Me		н	NHEt	Me N N
335	Н	Ме		H	NHEt	
336	Н	Me	\checkmark	Н	NHEt	Me N
						· ·

表一1(つ 化合物No		R1	R2	R3	R4	<u>R5</u>
337	Н	Ме	\sim	Н	NHEt	IN Z
338	·н	Ме	\checkmark	Н	NHEt	Me N
339	н	Me	\checkmark	н	` NHEt	O N.N
340	Н	Ме	\checkmark	Н	NHEt	
341	н	Me		Н	NHEt	0 N N O
342	- Н	Me	\checkmark	н	NHEt	H
343	н	Me	\checkmark	н	NHEt	
344	Н	Me	\sim	н	NHEt	
345	Н	Me	\checkmark	н	NHEt	ONH NH
346	Н	Me	\checkmark	н	NHEt	J. Co
347	Н	Me		н	NHEt	`N s
348	H .	Me	\checkmark	Н	NHEt	
349	H .	Ме		Н	NHEt	Me N H
350	Н	Me		H	NHEt	N-N Me

表一1(つ 化合物No		R1	R2	_R3	R4	R5
351	н	Ме	\sim	Н	NHn-Pr	Н
352	Н	Ме		Ĥ	NHn-Pr	ОМе
353	н	Me	\sim	Н	NHn-Pr	F
354	H	Ме	\sim	H	NH <i>n-</i> Pr	CI
355	Н	Me		Н	NH <i>n</i> -Pr	Br
356	Н	Me	\checkmark	H	NHn-Pr	1
357	Н	Me	\checkmark	Ħ,	NH <i>n</i> -Pr	ON
358	"Н	Me	\sim	H	NHn-Pr	
359	н	Me	\sim	Н	NH <i>n-</i> Pr	ON
360	Н	Me	\checkmark	Н	NH <i>n</i> -Pr	0 0
361	H	Ме		H	NH <i>n-</i> Pr	O
362	Н	Me		н	NH <i>n-</i> Pr	ONO
363	н	Ме	\checkmark	H	NHn-Pr	ON
364	Н	Me		H ·	NHn-Pr	

表一1(つつ 化合物No		R1	R2	R3	R4	R5
365	Н	Ме	\sim	Н	NH <i>n-</i> Pr	ON
366	Н	Me		H	NHn-Pr	0 N 0
367	Н	Ме	\checkmark	Н	NHn-Pr	ON
368	Н	Me	\checkmark	Н	NH <i>n</i> -Pr	,0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
369	H	Me		н	NHn-Pr	ON
370	Н	Ме		Н	NH <i>n-</i> Pr	
371	н	Ме	\checkmark	Н	NHn-Pr	O
372	н	Me	\sim	н	NHn-Pr	-0 N O
3 73	Н	Ме	\checkmark	H .	NHn-Pr	O N
374	н	Me	\sim	H.	NHn-Pr	,0, N, 0
375	н	Me	\checkmark	Н	NH <i>n</i> -Pr	
376	Н	Ме	\sim	Н	NHn-Pr	
377	Н	Me		H	NHn-Pr	
378	H -	Me	\checkmark	н	NHn-Pr	

表一1(つ 化合物No		R1	R2	R3	R4	R5
379	н	Me	\checkmark	н	NH <i>n-</i> Pr	0 N
380	Н	Ме	\checkmark	н	NHn-Pr	,
381	н	Ме	\checkmark	н	NHn-Pr	-H
382	Н	Ме	\checkmark	H	NH <i>n-</i> Pr	Me N
383	Н	Ме		Η,	NH <i>n-</i> Pr	_HN
384	H	Me	\sim	Н	NH <i>n-</i> Pr	Me N N
385	Н.	Me	$\checkmark \bigcirc$	н	NH <i>n-</i> Pr	TH. Z
386	H	Ме	\sim	н	NHn-Pr	Me N
387	. H	Me ·	\checkmark	н	NH <i>n-</i> Pr	-N
388	Н	Me	\sim	Н	NH <i>n-</i> Pr	Me N
389	н	Me	\checkmark	٠Η	NHn-Pr	O N.N
390	Н	Me		Н	NH <i>n-</i> Pr	O N N
391	H	Me		н	NH <i>n-</i> Pr	0 N 0
392	: . H	Me		н	NH <i>n-</i> Pr	, H N N N

表一1(つ 化合物No		R1	R2	R3	R4	R5 .
393	н	Me	\sim	н	NHn-Pr	
394	. Н	Ме	\checkmark	Н	NHn-Pr	o
395	H	Me	\sim	Н	NH <i>n-</i> Pr	ONH NH
396	Н	Me	\checkmark	Н	NH <i>n-</i> Pr	J. Co
397	н	Ме	\sim	Н	NH <i>n-</i> Pr	N S
398	Н	Me		Н	NH <i>n-</i> Pr	, K
399	н	Me	\sim	Н	NH <i>n-</i> Pr	N N N
400	Н	Me ———	\checkmark	Н	NHn-Pr	N-N Me
401	H	Ме		н	NMe ₂	H
402	н	Me		ļΗ	NMe ₂	ОМе
403	H	Me		Н	NMe ₂	F
404	Н	Me	\checkmark	Н	NMe ₂	CI
405	н	Me		н	NMe ₂	Br
406	H	Me	\checkmark	H ·	NMe ₂	.I

表一1(元 化合物N	oづき) o X	R1	R2	R3	R4	
407	Н	Ме	\bigcirc	Н	NMe ₂	R5 N
408	H	Me	\checkmark	н	NMe ₂	-0 N
409	н	Me		н	NMe ₂	O
410	H	Me	\checkmark	н	NMe ₂	-0 N-0
411	H	Ме	\sim	Н	NMe ₂	O
412	н	Me	\checkmark	н	NMe ₂	~ N ~ 0
413	н	Ме	\checkmark	H	NMe ₂	ON
414	H	Me	\sim	н	NMe ₂	
415	н	Ме	\checkmark	Н	NMe₂	
416	Н	Me	\checkmark	Н	NMe ₂	0 N 0
417	Н	Me	\leftarrow	н	NMe ₂	O
418	н .	Me		н	NMe ₂	ONO
419	н	Me		н	NMe ₂	-0 N
420	Н.	Me		н	NMe ₂	0

表一1(** 化合物N		R1	R2	R3	R4	R5
421	Н	Me	\checkmark	Н	NMe ₂	-0~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
422	Н	Ме	\checkmark	H	NMe ₂	-0 N-0
423	Н	Ме		н	NMe ₂	O
424	Н	Me	\checkmark	Н	NMe₂	-0 N 0
425	Н	Ме	\sim	Н	NMe ₂	0 N
426	H,	Ме	\checkmark	Н	NMe ₂	
427	н	Me		Н	NMe ₂	-0~~~~~
428	H	Me	\checkmark	Н	NMe ₂	0 N O
429	н	Me	\checkmark	H	NMe ₂	,0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
430	H	Ме	\checkmark	Н	NMe ₂	O N O
431	н.	Me		н .	NMe _z	- K
432	H	Me		н	NMe ₂	Me N
433	. H	Ме		Н .	NMe₂	THE N
434	н .	Me	\checkmark	Н	NM ⁻ 2	Me N

表一1(つ 化合物No		R1	R2	RЗ	R4	R5
435	Н	Ме	\sim	Н	NMe ₂	H
436	н	Me	\sim	н	NMe ₂	Me N
437	н	Me	\checkmark	н	NMe ₂	TH.
438	Н	Ме	\sim	Н	NMe ₂	Me N
439	н	Me	\searrow	Н	NMe ₂	O N.N
440	н	Me	\sim	Н	NMe ₂	ONN
441	Н	Me .	\checkmark	Н	NMe ₂	0 N N O
442	Ĥ	Me	\checkmark	Н	NMe ₂	H N N
443	н	Me	\sim	Н	NMe ₂	
444	н	Me		Н	NMe ₂	or s
445	Н	Me		Н	NMe ₂	ONH NH
446	н	Ме		Н	NMe ₂	J. Co
447	н	Me		Н	NMe ₂	H s
448	Н	Ме	\sim	Н	NMe ₂	Z H

表一1(つづ 化合物No	がき) X	R1	R2	R3	R4	R5
449	Н	Ме	\Diamond	Н	NMe ₂	Me N-N N-N
450	H	Me	\checkmark	н	NMe ₂	N-N Me
451	н	Me	\Diamond	н	CI	. н
452	H	Ме	\sim	н	CI	OMe
453	Н	Ме		Н	CI	, F
454	Н	Ме	\sim	Η.	CI	CI
455	н	Me	\checkmark	Н	CI	Br
456	Н	Ме	\checkmark	Н	CI	1
457	н	Ме	\checkmark	н	CI	ON
458	·H	Me	\checkmark	н	CI	
459	н	Ме	\sim	н	CI	O
460	н	Me		н	CI	-0 N 0
461	Н	Ме		н	CI	O
462	Н	Ме	\checkmark	н	Cl	-0 \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\

表一1(つ 化合物No		R1	R2	R3	. R4	R5
463	H	Me	\sim	Н	CI	ON
464	H.	Ме		н	CI	O N
465	Н	Mé	\sim	н	CI	O
466	Н	Me	\sim	н	CI -	ONO
467	н	Me	\sim	H	CI	O
468	н	Me	\checkmark	H	CI	ONO
469	. H	Me	\sim	Н	CI	0
470	Н	Me	\sim	Н	CI	-0 × ×
471	Н	Me	\checkmark	н	CI	-0 N
472	H	Me	\checkmark	H	CI	-0~~~°
473	H	Me	\checkmark	H	CI	0 N
474	H	Me	\sim	н	CI	,0 ,0
475	H	Me	\checkmark	н	CI .	0 N
476	Н	Me	\checkmark	Н	. Cl	

表一1(つ		R1	 R2	R3	R4	R5
477	Н	Me	\Diamond	Н	CI	, O , N
478	. н	Ме	\checkmark	Н	CI	~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~
479	Н	Me	\checkmark	H	CI	0 N
480	Н	Me	\checkmark	Н	Cl	, N, O
481	Н	Me		Н.,	CI	-N
482	н	Me	\sim	н	CI	Me N
483	Н	Ме	\sim	Н.	CI	H N N
484	Н	Me	\checkmark	H	ĊI	Me N N
485	Н	Me	\checkmark	Н	CI	H Z
486	Н	Me	\checkmark	H	CI	Me N
487	H	Ме	\sim	н	CI	H
488	H	Me	\sim	н	CI	Me N
489	, н	Me		Н	CI	O N. N
490	Н	Ме	2	Ĥ	Ci	O N N

表一1(つ 化合物No		R1	R2	R3	R4	R5
491	Н	Me	\checkmark	Н	CI	0 1 0
492	н	Me	\checkmark	н	CI	H N. N.
493	н	Me	\checkmark	Н	CI	
494	Н	Me		Н	CI	`o^s
495	н	Me	\sim	Н	CI	ONH NH
496	н	Me	\checkmark	н	CI .	N O
497	Н	Me	\sim	Н	CI	N S
498	Н	Ме	\sim	Н	CI	T T T T T T T T T T T T T T T T T T T
499	н	Me	\checkmark	Н	CI	Me N N
500	н	Ме		Н	Cl	N-N Me
501	H	Me	\checkmark	н	_N_	Н
502	Н	Ме	\checkmark	Н	_N_	ОМе
503	H .	Me	\checkmark	н	N	F .
504	Н	Me		H	_N	CI

表一1(· 化合物N		R1	R2	R3	R4	R5_
505	H.	Me	\sim	Н .	_N_	Br
506	Н	Me		н	_N	1
507	Н	Me	\checkmark	H ^r	_N	-0 N
508	н	Me	\sim	Н	-N	
509	Н .	Me	\sim	Н	_N	0 2
510	Н	Ме		Н	_N_	-0 N-0
511	н	Ме		н	_N	O
512	. Н	Ме		Η,	_N	0 N 0
513	Н	Me	\checkmark	н	_N_	ON
514	. H	Me	\sim	Н	_N	
515	Н	Me		Н.	_v_	
516	H	Ме	\checkmark	Н	_N	0 0
517	н	Me ,	\checkmark	Н	N C	O
518	H	Me		н	_N	O N O

表一1(つ 化合物No		R1	R2	R3	R4	R5
519	Н	Me		Н	_N	0 N
520	Н	Me	\checkmark	Н	-N	
521	н	Ме		н	_N_	0
522	* H	Me	\sim	Н	_N	-0 N 0
523 `	H	Ме	\checkmark	н	_n_	O
524	H	Ме		H	_N	O NO
525	н	Me	\sim	Н	_N_	
526	Н	Ме		н	_N_	
527	Н	Me		Н	_N_	O
528	Н	Me		н	_h_	0 N 0
529	н	Me		Н	_n_	0 N
530	н	Ме	\checkmark	н	~N	0 N 0
531	Н	Me	\checkmark	Ĥ	_N_	-H
532	н	, Me		Н	_n	Me . N

表一1(つ 化合物No	づき) oX_	R1	R2	R3	R4	R5
533	н	Ме	\checkmark	н	~n	, N
534	Н	Me	\checkmark	н	_N_	Me
535	н	Ме		н	_N	THE NEW YORK THE PROPERTY OF T
536	Н	Me	\sim	Н	~n	Me N
537	H	Me		Н	_N_	H
538	н	Me		н	_N	Me N
539	Н	Me	\checkmark	н	_N_	· O N. N
540	Н	Me	\checkmark	Н	~n\	
541	Н	Me	\checkmark	н	~n~	O NO
542	Н	Me	\sim	, н	~N_	H
543	H	Me	\checkmark	Н	_N	
544	H ,	Me	\sim	н	_N	0
545	н	Me	\sim	н	_N_	ON NH
546	<u>. H</u>	Ме	\checkmark	Н	~N	N O

表一1(つ <u>化合物N</u> c		R1	R2	R3	R4	R5
547	H	Me	\checkmark	Н	_N_	J. S.
548	Н	Me	\checkmark	н	_N_	N N N
549	Н	Ме	\checkmark	H 	_N	Me N N
550	Н	Me	\sim	Н	_N_	N-N Me
551	н	Me	\checkmark	Н	-N_O	Н
552	Н	Me	\sim	Н	-N_O	ОМе
553	Н	Ме		Н	-N_0	F
554	н	Me	\sim	Н	-N_O	Cl
5 55	Н	Me	\sim	н	-N_O	Br
556	Н	Me	\checkmark	Н	-N_0	1
557	Н	Me		Н -	-N_O	-O_N
558	. н	Me	\checkmark	Н	-N_O	-0 N
559	н	Me	\checkmark	H -	-N_O	
560	Н	Me	\checkmark	H -	-NO	-0 N-0

表一1(元 化合物N		R1	R2	R3	R4	R5
561	Н	Ме	\checkmark	н		O
562	н	Ме	\sim	Н	-N_0	O
563	Н	Ме		H.	-N	ON
564	Н	Ме	\sim	Н	_NO	
565	н	Me		н	-N_0	
566	H.	Ме		н	$-N \bigcirc 0$	0 0
567	Н	Ме	\checkmark	Н .	-N_0	ON
568	Н	Me	\sim	H	-N_0	O
569	н	Me		н -	-N_O	O N
570	Н	Ме	\checkmark	н -	-N_O	
571	·H	Me		н -	-N_O	-0~~~~N
572	Н	Me		н -	-N_O .	-0~~~
573	н	Ме	\checkmark	н –	-N_O	0 N
574	Н	Me	\checkmark	н : –	-N_O	0 N 0

表一1(つ					•	
化合物No	X	R1	R2	R3	R4	R5
575	H	Ме	\checkmark	Н	-N_O	O
576	Н.	· Me	\sim	H	-100	
577	H .	Me	\checkmark	, н	-N_O	0 N
578	H	Ме	\checkmark	• Н	_NO	0 N O
579	Н	Me	\sim	Н	-N_O	O
580	н	Me	\sim	, H	-N_O	-0 N 0
581	Н	Ме	\sim	Н	-N_O	-H
582	H	Ме	\checkmark	Н	$-N\bigcirc$ 0	Me N
583	Н	Ме	\longrightarrow	H	-N_O	N N
584	Н	Me	\checkmark	н	-N_0	Me N
585	H	Me		Н	-N_0	- N N
586	н	Me	\checkmark	н	-N_O	Me N
587	Н	Ме	\sim	Н	-n_o	, N
588	H	Me	\sim	н	-NO	Me N

表一1(つつ 化合物No	ゔき) X	R1	R2	R3	R4	R5
589	Н	Me		Н	-N_0	, N
590	Н	Ме	\checkmark	H	-N_O	
591	H	Me	\checkmark	н	-N_O	O N O
592	н	Me		Н	-N	H N 2 N
593	н	Me		Н	-N_0	
594	Н	Me		H	-N_O	o
595	, H	Ме	\sim	н	-N_O	O NH
596	- Н	Ме	\checkmark	Н	-N_O	H C
597	H	Me	\checkmark	н .	-N_O	N S
598	Н	Ме		H	$-N \bigcirc 0$	N K
599	н	Me		н	-N_O	Me N N
600	Н .	Me		н	-N_O	N-N Me
601	н	Me	\sim	Ме	H	н
602	н	Ме	\checkmark	Me .	. н .	ОМе

表一1(つ [・] 化合物No	づき) X	R1	R2	R3	FI4	R5
603	Н	Ме		Me	Н	F
604	H	Me	\checkmark	Me	Н	CI
605	Н	Me	\checkmark	Me	н	Br
606	Н	Ме		Me	Н	, 1
607	н	Me		Me	н	
608	H	Me	\checkmark	Ме	Н	
609	Н	Me	\checkmark	Ме	Н	ON
610	н	Me	\checkmark	Me	Н	0 0
611	H	Me		Me	н	O
612	Н	Ме	\checkmark	Ме	H	NO NO
613	H .	Ме		Ме	Н	ON
614	Н	Me	\longrightarrow	Ме	Н	
615	н	Me	\checkmark	Ме	Н .	ON
616	н.	Me	\sim	Ме	Н	ONO

表一1(つ:		D.4	50			_
化合物No	X	R1	R2	R3	R4	R5
617	Н	Ме	\checkmark	Ме	н	ON
618	Н	Me		Me	Н	ONO
619	H	Me	\sim	Me	Н	N N
620	Н	Ме		Me	н	
621	Ή	Ме		Ме	, Н	0
622	н	Me`	\checkmark	Me	• н	-0 N -0
623	Н	Me.	\checkmark	Me	н	O
624	Н	Me		Me	Н	-0 N 0
625	Н	Me		Ме	H ::	
626	H	Me		Me	H	
627	Н	Ме	\sim	Me	н	
628	н	Me	\checkmark	Ме	н	0 N O
629	н .	Me	\checkmark	Me	Ħ ,	0 N
630	Н	Me		Ме	Н	0 N 0

表一1	(つ	づき)
-----	----	-----

表一1(つ	つづき)					
化合物N	0 X	R1	R2	R3	R4	R5
631	Н	Ме	\sim	Me	Н .	- N
632	Н	Me		Me	H	Me N
633	. Н	· Me	\checkmark	Me	н	-H N
634	Н	Ме	\sim	Ме	н	Me N
635	H	Ме	\longrightarrow	Me	Ĥ	-11
636	Н	Ме	\checkmark	Me	Н	Me N
637	H .	Ме	\checkmark	Ме	н	H N
638	Н	Ме	\sim	Me	H	Me N
639	Н	Ме	\checkmark	Ме	н	
640	Н	Ме	\checkmark	Me	H	ONN
641	Н	Ме		Ме	Н	0 N 0
642	н	Me		Me	н	H
643	H	Ме		Me	H	
644	H	Ме	\checkmark	Me	Н	o

表一1(つ	づき)		•			•
化合物No	<u> Х</u>	R1	R2	R3	R4	R5
645	Н	Me	\sim	Me	Н	ON NH
646	Н	Me	\sim	Me	· Н	The contraction of the contracti
647	H	Me	\sim	Me	н .	N S
648	Н	Ме		. Ме	Н	N N N N N N N N N N N N N N N N N N N
649	Н	Ме		Me	Н	Me N H
650	Н	Me	\bigcirc	Ме	Н	N-N Me
651	н	Me		Me	Me	Н
652	Н	Ме	\checkmark	Me	Me	ОМе
653	н	Me	\checkmark	Me	Me	F
654	Н	Me		Me	Me	CI
655	Н	Me	\sim	Me	Ме	Br
6 56	Н	Me		Me .	Me _.	
657	Н	Me		Ме	Ме	-0 N
658	н	Me	·	Me	Ме	-0 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \

表一1(つ				_		
化合物No	X	R1	R2	R3	R4	R5
659	Н	Ме	\checkmark	Ме	Ме	-0 N.
660	н	Me	\sim	Ме	Ме	-0 N-0
661	H	Me	\checkmark	Me	Me	O
662	н	Me	\checkmark	Me	Ме	ONO
663	Н	Ме		Me .	Me	N
664	Н	Me	\sim	Mė	Me	
665	Н	Me	\checkmark	Ме	Me	0 2
666	н	· Me		Me	Me	0 N 0
667	н	Me	\checkmark	Me	Me	O
668	H	Ме	\checkmark	Me ,	Me	ONO
669	Н	Me	√	Ме	Me	0 N
670	Н	Me		Me	Me	
671	Н	Me		Ме	Ме	O
672	Н	Ме	\sim	Me	Me	-0 N 0

684

685

686

Н

Н

Н

Ме

Ме

Me

24	432						PC1/JP5
	表一1(つつ 化合物No	き) X	R1	R2	R3	R4	R5
	⁻ 673	Н	Ме	\sim	Ме	Me	0 N
	674	Н	Me	\checkmark	Ме	Me	O N O
	675	н	Me	\checkmark	Ме	Me	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
	676	H	Me	\checkmark	Ме	Me	
	677	H -	Me	\sim	Me	Ме	0 N
	678	Н	Me	\checkmark	Ме	Me	0 N O
	679	Н	Me	\sim	Ме	Ме	0 N
	680	Н	Ме		Me	Me	0 N 0
	681	Ĥ	Me	\checkmark	Ме	Ме	- K
	682	Н	Me	\checkmark	Me	Me	Me N
	683	н	Me	\sim	Me	Me	-N

Ме

Ме

Ме

Ме

Ме

Ме

表一1(つつ		<u></u> .				
化合物No	X	R1	R2	R3	R4	R5
687	н	Ме	\checkmark	Ме	Me	H
6 88	Н	Me	\checkmark	Me	Ме	Me N
689	Н	Ме	\checkmark	Me	Me	0 N.N
690	Н	Me	\sim	Me	Ме	0 1
691	Н	Me	\sim	Me	Ме	0 N 0
692	H	Me	\checkmark	Ме	Ме	H
693	Н	Me		Me	Ме	
694	• н	Me	\checkmark	Ме	Ме	o L's
695	Н	Ме	\checkmark	Ме	Ме	ON NH
696	H	Ме		Ме	Me	, H, Co
697	н	Me		Me	Me	N S
698	Н	Me	\checkmark	Ме	Ме	N N
699	·H	Ме		Me	Me	Me N H
700	Н	Me	\checkmark	Me	Me	N-N Me

713

714

4432 表一1(つつ	(ナ)					РСТ/Ј
化合物No	X	R1	R2	R3	R4	R5
7 01	н	Ме	\checkmark	Me	Et	. н
702	H	Ме		Ме	Et	OMe
703	н	Mé		Ме	Et	F
704	Н	Me	\checkmark	Me	Et	CI
705	н	Me		Me	Et	Br
706	н	Ме	<u></u>	Me	Et	i
707	н	Me	\checkmark	Me	Et	ON
708	н	Me	\checkmark	Me	Et	
709	н	Me		Me	Et	0
710	H	Me	\checkmark	Me	Et	0 N 0
711	H	Me		Ме	Et	O
712	н	Ме	\checkmark	Ме	Et	N ₀

Ме

Ме

Et

Εt

表一1(つづ 化合物No	き) X	R1	R2	R3	R4_	R5
7.15	Н	Me	\checkmark	Me	Et	O
716	Н	Me	\sim	Me	Et	0 N 0
717	Н	Ме	\sim	Me	Et	
718	н.	Ме		Me	Et	0 N 0
719	Н	Me		Me	Et	-0~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
720	н	Me	\sim	Me	Et	
721	н	Me	\checkmark	Me	Ét	0
722	н	Ме	\sim	[¨] Me	Et	-0N-0
723	Н	Me	\checkmark	Ме	Et	O
724	н	Ме	\checkmark	Мe	Et	,0 N 0
725	н	Me	\sim	Me	Et	0 N
726	H	Me	\checkmark	Me	Et '	
72 7	H	Me	\checkmark	Me	Et	-0 N
728	Н	Me	\sim	Ме	Et	0

表一1(つつ 化合物No	がき) X_	R1	R2	R3 _	R4	R5
729	Н	Me	\sim	Ме	Et	O N
730	Н	Me	\checkmark	Ме	Et	, N, O
731	Н	Ме		Me	Et	HN N
732	н	Ме	\sim	Me	Et	Me
733	H	Me		Me	Et	The second secon
734	н	Me	\sim	Me	Et	Me N
735	н	Ме		Me	Et	, N
736	Н	Ме	\checkmark	Me	Et ·	Me N
737	Н	Me	\sim	Me	Et	, N
738	Н	Me	\checkmark	Me	Et	Me N
739	H	Me	\sim	Me	Et	-0 N=N
740	Н	Me	\sim	Me	Et	
741	н	Ме	\sim	Ме	Et	0 N N O
742	н	Me		Me	Et	H N N N

表一1(つつ 化合物No	を) X	R1	R2 -	R3	R4	R5
- 743	н	Ме	\searrow	Ме	Et	·
744	H	Me		Me	Et	0 S
745	Н	Ме	\checkmark	Me	Et	ONH NH
746	н	Ме		Me	Et	H
7 47	Н	Me		Me	Et	N S
748	Н	Ме	\sim	Me	Et	J. J
749	H	Ме		Me	Et	Ne N N
750	н	Ме	\sim	Ме	Et	N-N Me
751	Н	Ме	\checkmark	Me	ОМе	
752	Н	Ме	\sim	Me	OMe	ОМе
753	, H	Me		Me	ОМе	F
754	H	Me	\checkmark	Me	ОМе	CI
755	Н	Me	$\widehat{}$	Ме	ОМе	Br
756	н	Ме	\sim	Ме	OMe	- 1

表一1(つつ 化合物No	づき) X	R1	R2	R3	R4	R5
757	Н	Ме	\Diamond	Ме	OMe	-0-N
758	Н	Ме	\checkmark	Me	ОМе	O N
759	H	Me	\checkmark	Me	ОМе	0
760	Н	Ме	\checkmark	Me ·	ОМе	-0 N-0
761	Ĥ	Me	\checkmark	Me	OMe	
762	н	Ме	\sim	Me	ОМе	ONO
763	Н	Me	\checkmark	Me	ОМе	_0
764	Н	Ме		Me	ОМе	
765	н	Me	\checkmark	Me	ОМе	,0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
766	Н	Ме	\checkmark	Me	ОМе	0 N 0
7 67	Н	Ме	\sim	Me	ОМе	ON
768	н	Me	\sim	Ме	ОМе	0 N 0
769	H	Me		Мe	ОМе	0 N
770	H	Me		Me	ОМе	

表一	1	(-	2	づ	き)
----	---	----	---	---	---	---

表一1(二						
化合物N	<u>о х</u>	R1	R2	R3	R4	R5
771	н	Ме	\checkmark	Me	ОМе	-0~~~~
772	Н	Ме	\checkmark	Ме	ОМе	-0~~~
773	Н	Ме	\checkmark	Me	ОМе	O
774	.	Me	\sim	Me	ОМе	, o , o
775	Н	Me	\sim	Ме	ОМе	
776	Н	Me	\sim	Me	ОМе	
777	Н	Me	\checkmark	Me	ОМе	, O , O , N
778	Н	Me		Ме	ОМе	000000
779	H	Me	\sim	Me	ОМе	0 N
780	H .	Me		Me	OMe	, o , o
781	H	Me	\checkmark	Me	ОМе	- K
782	Н	Me	$\swarrow \bigcirc$	Me	ОМе	Me
783	Н	Ме	\sim	Me	ОМе	H N
784	Н	Me	\sim	Ме	OMe	Me N

表一1	(つづき)
-----	-------

表一1(つご	づき)					•
化合物No	X	R1	R2	R3	R4	R5
785	H 、	Ме	\sim	Me	ОМе	- N N
786	н	Ме		Me	ОМе	Me .
787	H	Me		Ме	ОМе	, N
788	Н	Me	\checkmark	Me	OMe	Me N
789	н	Me	\sim	Me	OMe	O N.N
790	н	Me	\checkmark	Me	ОМе	
791	Н	Me	\checkmark	Me	OMe	N 0
792	Н	Ме	\checkmark	Me	OMe	H
793	Н	Ме		Me	OMe	
794	н	Me	\checkmark	Me	ОМе	0/2
795	Н	Ме	\checkmark	Me	OMe	ONH NH
796	H	Me		Ме	ОМе	Jan Co
797	н	Ме	\sim	Me	ОМе	, F
798	н	Ме	\sim	Ме	OMe	-N-M

表一1(つ [*] 化合物No	づき) X	R1	R2	R3_	.R4	R5
799	Н	Me	$\stackrel{\text{NE}}{\frown}$	Me	OMe	Me .
800	н	Ме	\sim	Me	` OMe	N-N Me
801	Н	Me	\checkmark	Me	NH ₂	н .
802	Н	Ме		Me	NH ₂	ОМе
803	Н	Ме	\checkmark	Me	NH ₂	F
804	н	Ме	\sim	Me	NH ₂	CI ·····
805	H	Ме	\sim	Me	NH ₂	Br
806	 . Н	Me	\sim	Me	NH ₂	
807	н	Ме	\checkmark	Ме	NH ₂	ON
808	Н .	Me	\bigcirc	Ме	NH ₂	
809	ĻΗ	Ме	\checkmark	Ме	NH₂	O
810	H	Ме	\sim	Ме	NH ₂	-0 N O
811	н	Me		Me	NH ₂	O
812	H	Ме	\sim	Me	NH ₂	0 N 0

表一1(つ 化合物No		R1	R2	R3	R4	R5
813	н	Me	\Diamond	Me	NH ₂	ON
814	Н,	Ме		Me	NH₂	
815	Н	Me .	\sim	Me	NH ₂	
816	H	Me		Me	NH ₂	ONO
817	н	Ме	\checkmark	Me	NH ₂	O
818	н	Me	\checkmark	Ме	NH ₂	O N O
819	н	Ме		Me	NH ₂	-0 N
820	Н	Me	\sim	Me	NH ₂	
821	н	Ме		Ме	NH ₂	
822	н	Me		Ме	NH ₂	0 N 0
823	н	Me	\checkmark	Me .	NH ₂	O
824	н	Me	\sim	Me	NH ₂	,0 N,0
825	Н	Ме		Me	NH ₂	,0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
826	Ħ,	Me	\checkmark	Me	NH ₂	

表一1	(つづき)
-----	-------

表一1(つ	づき)					•
化合物No	0 X	R1	R2	R3	R4	R5
827	Η.	Me	\checkmark	Me	NH ₂	O
828	н	Me		Me	NH₂	00000
829	Н	Ме	\checkmark	Ме	NH ₂	O N
830	Н	Ме	\checkmark	Ме	NH ₂	, o , , o
831	Н	Me		Me	NH ₂	_H
832	Н	Ме		. Me	NH ₂	Me N
833	н	Ме	\checkmark	Me	NH ₂	-H _ N
834	чн	Ме	\sim	Me	NH ₂	Me N
835	н	Me		Me	NH ₂	H N
836	Н	Me	\sim	Me	NH ₂	Me N
837	H	Me	\checkmark	Me	NH ₂	, K
838	Н	Me	\sim	Me	NH ₂	Me N
. 839	н	Me		Me	NH₂	O N.N
840	, H	Me		Ме	NH ₂	0 N N

854

)/2	4432			• .			PCT/
	表一1(つ [・] 化合物No		R1	R2	R3	R4	R5
	841	Н	Ме	\checkmark	Ме	NH₂	0 N 0
	842	Н	Me	\sim	· Me	NH ₂	H
	843	Н	Ме	\checkmark	Me	NH₂	
	844	H	Ме	\checkmark	Me	NH ₂	o
	845	н	Me	\checkmark	Me	NH₂	ON NH
	846	' н	. Me	\longrightarrow	Me	NH ₂	H C
	847	Н	Me	\checkmark	Ме	NH ₂	N S
-	848	н .	Ме	\sim	Me	NH ₂	J. J
	849	Н	Me	\checkmark	Me	NH ₂	N N N N N N N N N N N N N N N N N N N
	850	Н.	Ме	\bigcirc	Ме	NH ₂	N-N Me
	851	н	Ме		Ме	NHMe	н
	852	Н	Ме	\sim	Me	NHMe	ОМе
	853	н	Ме		Me.	NHMe	F .

NHMe

CI

表一1(つづき)		•			•	
化合物No) X	R1	R2	R3	R4	R5
8 55	Н	Me	\checkmark	Me	NHMe	Br
856	н	Ме		Ме	NHMe	!
857	Н	Me		Me	NHMe	ON
858	н	Ме		Me	NHMe	
859	H	Ме	\checkmark	Me	NHMe	-0
860	н	Ме	\searrow	Me	NHMe	-0 N-0
861	H	Me	\sim	Me	NHMe	O
862	н	Me	$\stackrel{\cdot}{\swarrow}$	Me	NHMe	ONO
863	Ĥ	Me	\checkmark	Me	NHMe	0 N
864	н	Ме		Me	NHMe	
865	Н	Me		Me	NHMe	
866	н	Me	\sim	Ме	NHMe	0 N 0
867	Н	Ме		Me	NHMe	O
868	H	Me	\checkmark	Me	NHMe	0 N 0

TT 1					•	101/0
表一1(* 化合物N		R1	R2	R3	R4	R5
869	н	Me	\checkmark	Ме	NHMe	-0 N
870	Н	Me	\checkmark	Ме	NHMe	
871	н	Me	\checkmark	Me	NHMe	O
872	Н	Ме	\checkmark	Ме	NHMe	0 N O
873	. H	Ме	\checkmark	Me	NHMe	0 N
874	н	Me `	\sim	Me	NHMe	NO NO
875	н	Ме	\checkmark	Me	NHMe	0 N
876	Н	Me		Me	NHMe	
877	Н	Ме	\sim	Me	NHMe	
878	Н	Me	\checkmark	Ме	NHMe	0 N O
879	H	Ме	\sim	Me	NHMe	, O , N
880	Н	Me		Ме	NHMe ,	, o , o , o
881	Н	Me	\checkmark	Ме	NHMe	-
882	Н	Ме	\checkmark	Me	NHMe	Me N

表一1(つ				-		
化合物No	X	R1	R2	R3	R4	R5
883	Н .	Ме	\sim	Ме	NHMe	-H N
884	Н	Ме		Me	NHMe	Me N
885	H	Ме	$\checkmark \bigcirc$	Me	NHMe	- N
886	н	Me	\checkmark	Me	NHMe	Me N
887	н	Ме	\checkmark	Ме	NHMe	- H
888	H	Ме	\checkmark	Ме	NHMe	Me N
889	н	Me	\sim	Me	NHMe	O N N
890	Н	Me	\checkmark	Me	NHMe	
891	Н	Me	\sim	Me	NHMe	0 N N O
892	H.	Ме	\checkmark	Me	NHMe	J. N.
893	н	Ме		Me	NHMe	
894	H	Me		Me	NHMe	o s
895	Н	Me	\sim	Me	NHMe	ONH NH
896 .	H.	Me		Ме	NHMe	, N , O

表一1(つ						
化合物No X		<u>R1</u>	R2	R3	R4	R5
897	н	Ме	\checkmark	Me	NHMe	N S.
898	н	Me	\checkmark	Me	NHMe	N H
899	H	Ме	\sim	Me	NHMe	Me N N
900	Н	Ме	\checkmark	Ме	NHMe	N-N Me
901	Н	Me		Ме	NHEt	Н
902	H ·	Me		Me	NHEt	ОМе
903	H	Ме		Ме	NHĘt	·F
904	H	Me	\checkmark	Me	NHEt	CI
905	H	Me	\sim	Me	NHEt	Br
906	Н	Me		Me	NHEt	1
907	Н	Ме		Me	NHEt	ON
908	Н	Me	\sim	Me	NHEt	-0 N
909	Н	Me	\checkmark	Me	NHEt	ON
910	, Н.	Me		Ме	NHEt	-0 N-0

表一1(つ 化合物No		R1	R2	R3	R4	R 5
911	Н	Me	\sim	Me	NHEt	-0 N
912	н	Me	\checkmark	Me	NHEt	ONO
913	Н	Me	\checkmark	Me	NHEt	ON
914	Н	Ме	\sim	Ме	NHEt	~~~
915	н	Ме	\sim	Me	NHEt	
916	` н	Ме	$\checkmark \bigcirc$	Me	NHEt	0 N 0
917	Н .	Me	\checkmark	Me	NHEt	O
918	н	Me	\sim	Me	NHEt	O N O
919	Н	Me	\sim	Me	NHEt	-0 N
920	H ,	Me		Ме	NHEt	
921	Н	Me	\checkmark	Me	NHEt	0
922	Н	Ме		Me	NHEt	-0 N-0
923	н	Me	<u>\</u>	Me	NHEt	0 N
924	Н	, Me		Me	NHEt	-0 N 0

表一	1	(つ	づ	き)	
----	---	---	---	---	---	---	--

表一1(つ ⁻	づき)					
化合物No	X	R1	R2	R3	R4	R5
925	Н	Ме	\Diamond	Ме	NHEt	ON
926	H	Ме		Me	NHEt	
927	H	· Me	\sim	Me	NHEt	
928	Н	Me	\checkmark	Me	NHEt	0 N O
929	Н	Ме	\sim	Ме	NHEt	
930	Н	Me		Me	NHEt	,0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
931	Н	Me	\checkmark	Me	NHEt	-M
932	Н	Me		Ме	NHEt	Me N
933	н	Me	\sim	Me	NHEt	- H N
934	н	Ме	\sim	Ме	NHEt	Me N
935	. H	Ме	\checkmark	Me	NHEt	- H
936	H	Me .	\checkmark	Me	NHEt	Me N
937	H	Me	\checkmark	Me	NHEt	H. N
938	Н	Me	\sim	Me	NHEt	Me N

表一1(つつ 化合物No	づき) X	R1	R2	R3	R4	R5
939	Н	Me	\sim	Ме	NHEt	, o , N, N,
940	Н	Ме	\sim	Me	NHEt	
941	H	Ме		Ме	NHEt	0 N N O
942	H	Ме	\sim	Ме	NHEt	H
943	ιН	Me		Ме	NHEt	
944	н	Me	\checkmark	Me	NHEt	`0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
945	H	Ме	$\checkmark \bigcirc$	Ме	NHEt	ONH NH
946	H	Me	\sim	Me	NHEt	N O
947	Н	Me	~~~~	Ме	NHEt	N S
948	H ·	Ме	\sim	Ме	NHEt	, K
949	H - 1	Me		Me	NHEt	N N N
950	H-	Ме	\sim	Ме	NHEt	N-N Me
951	H	Me	\sim	Ме	NH <i>n-</i> Pr	H
952	. H	Me		Me	NHn-Pr	OMe

	432						PC1/J
	表一1(つづ	(き)					
1	化合物No	X	R1	R2	R3	R4	R5
	9 53	н	Ме	\sim	Ме	NHn-Pr	F
	954	Н	[·] Me	\checkmark	Ме	NH <i>n-</i> Pr	CI
	955	Н	Me	\checkmark	Me	NHn-Pr	Br
•	956	н	Ме	\checkmark	Me	NHn-Pr	1
-	957	Н	Me	\sim	Me	NHn-Pr	-0 N
	958	H	Ме	\sim	Ме	NH <i>n-</i> Pr	
	959	н	Me	\checkmark	Me	NH <i>n-</i> Pr	ON
	960	н	Me	\checkmark	Me	NHn-Pr	-0 N-0
	961	н	Me ·	\sim	Me	NHn-Pr	O _ N
	962	Н.	Ме		Me	NH <i>n</i> -Pr	-0 N-0
	963	н	Me	\sim	Me	NHn-Pr	-0~N
	964	H	Me	\checkmark	Me	NHn-Pr	O N
	965	н	Ме		Me	NH <i>n-</i> Pr	0 N
	966	H	Me	\longrightarrow	Ме	NH <i>n-</i> Pr	0 N 0

表一1(つづ 化合物No	iき) 	R1	R2	R3	R4	R5
967	Н	Me	\sim	Me	NH <i>n-</i> Pr	0 N
968	н	Me	\checkmark	Me	NH <i>n-</i> Pr	0 N 0
969	Н	Ме	\checkmark	Me	NH <i>n-</i> Pr	0 N
970	, н	Me	\checkmark	Me	NHn-Pr	0
971	Н	Me	\sim	Ме	NHn-Pr	0
972	н	Me	\sim	Ме	NH <i>n-</i> Pr	-0
973	H	Ме	\sim	Me	NH <i>n-</i> Pr	O N
974	Н	Ме		Ме	NH <i>n-</i> Pr	,0 N,0
975	Н	Me	\checkmark	Me	NHn-Pr	0 N
976	Н	Me	\checkmark	Me	NH <i>n-</i> Pr	
977	н	Me	\checkmark	Me	NHn-Pr	
978	Н	Ме	\checkmark	Me	NHn-Pr	,0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
979	н	Me		Me	NH <i>n</i> -Pr	0 N
980	Н	Me		Me	NHn-Pr	,0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\

表一1(つ						•
化合物No	X	R1	R2	R3	R4	R5
981	H	Ме	\checkmark	Me	NH <i>n-</i> Pr	N N
982	н	Ме		Ме	NHn-Pr	Me N
983	Н	Ме	\sim	Me	NH <i>n-</i> Pr	The second secon
984	Н	Ме	\checkmark	Me	NHn-Pr	Me N
985	Н	Ме	\checkmark	Me	NH <i>n-</i> Pr	TN Z
986	н	Me	\checkmark	Me	NH <i>n-</i> Pr	Me N
987	Н	Ме		Me	NH <i>ñ-</i> Pr	, N
988	Н	Ме	\sim	Ме	NH <i>n-</i> Pr	Me N
989	H	Me	\longrightarrow	Me	NH <i>n-</i> Pr	-0 N.N
990	н, -	Me	\sim	Ме	NHn-Pr	O N N
991	н	Me	\checkmark	Me	NHn-Pr	0 N N O
992	н	Me	\checkmark	Me	NHn-Pr	H
993	н	Me	\checkmark	Me	NH <i>n-</i> Pr	
994	н	Me	\sim	Ме	NHn-Pr	`o^s

表一1(つつ 化合物No	iき) X	R1	R2	R3	R4	R5
995	Н	Ме	\bigcirc	Me	NHn-Pr	O NH
996	Н .	Me	<u>``</u>	Me	NHn-Pr	, H O
997	н	Ме	\checkmark	Ме	NH <i>n-</i> Pr	N S
998	н	Ме	\checkmark	[′] Me	NHn-Pr	N N
999	· н	Ме		Me	NHn-Pr	Me N H
1000	H '	· Me	\checkmark	Me	NH <i>n-</i> Pr	N-N Me
1001	н	Me	\checkmark	Me	NMe ₂	н
1002	~ H	Ме	\checkmark	Ме	NMe ₂	ОМе
1003	н	Me	\checkmark	Ме	NMe ₂	F
1004	н	Me		Me	NMe ₂	CI
1005	н	Ме		Me	NMe ₂	Br
1006	, Н	Ме	$\checkmark \bigcirc$	Me	NMe ₂	1
1007	н	Me	\checkmark	: Me	NMe ₂	ON
1008	Н	Ме		Me	NMe ₂	
						✓

表一	-1(つ	づ	き)	

表一1(つ						•
化合物No	<u> </u>	R1	R2	R3	R4	R5
1009	Н	Ме	\checkmark	Me	NMe ₂	0 N.
1010	н	Me	\checkmark	Me	NMe ₂	-ON-O
1011	Н	Me	\sim	Ме	NMe ₂	-0 \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
1012	H	Me	\sim	Me	NMe ₂	-0 N 0
1013	Н	Ме		Me	NMe₂	ON
1014	Н	Me	\checkmark	Me	NMe ₂	
1015	Н	Me		Ме	NMe ₂	O
1016	- н	Ме	\sim	Me	NMe ₂	0 N 0
1017	H .	Me	\checkmark	Ме	ÑMe₂	O
1018	н	Me		Me	NMe ₂	ONO
1019	Н	Me	\sim	Me	NMe ₂	-0 N
1020	н	Me	~ <u>`</u>	Me	NMe₂	
1021	Н	Me		Me	NMe ₂	-0 N
1022	Н	Me		Ме	NMe ₂	-0~~~~

表一1(つつ 化合物No	づき) X	R1	R2	R3	R4	R5
1023	Н	Me	\sim	Ме	NMe ₂	O
1024	Н	Me	\checkmark	Me	NMe ₂	,0 N,0
1025	Н	Me	\checkmark	Me	NMe ₂	0 N
1026	Н	Ме	\sim	Me	NMe ₂	
1027	Н	Ме	\checkmark	Me	NMe ₂	
1028	Н	Me	\checkmark	Ме	NMe ₂	-0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
1029	н	Me	\checkmark	Me	NMe ₂	0 N
1030	Н	Me		Me	NMe ₂	0 N 0
1031	н	Me	\sim	Ме	NMe ₂	- H
1032	H	Me	\sim	Ме	NMe ₂	Me N
1033	Н	Ме	\checkmark	Me	NMe ₂	- N N
1034	Н	Mė	\checkmark	Me	NMe₂	Me N
1035	Н	Me	\checkmark	Me	NMe _{2.}	The second secon
1036	H	Me	\sim	Me	NMe ₂	Me N

表一1(つつ 化合物No	うき) X	R1	R2	R3	R4	R5
1037	Н	Me	\bigcirc	Ме	NMe ₂	, N
1038	н	Me	\sim	Me	NMe ₂	Me N
1039	н	Ме	\checkmark	Me	NMe ₂	O N. N
1040	н	Me		Ме	NMe ₂	ONN
1041	н	Me		Me	NMe ₂	O N N O
1042	H	Me	\checkmark	Me	NMe ₂	N N N N N N N N N N N N N N N N N N N
1043	н	Me	\checkmark	Ме	NMe ₂	
1044	Н	Me	\sim	Me	NMe ₂	
1045	н	Ме		Me	. NMe₂	O NH
1046	т. Н	Me	\sim	Me	NMe ₂	H
1047	н	Ме	\sim	Me .	NMe ₂	N S
1048	Н	Ме	\checkmark	Ме	NMe ₂	
1049	H	Ме	\checkmark	Me .	NMe ₂	N Me
1050	Н	Me	\checkmark	Me	NMe ₂	N-N Me

表一1(つつ 化合物No	ゔき) X	R1	R2	R3	R4	R5 _
1051	Н	Me	\checkmark	Me	CI	н
1052	Н	Me		Ме	CI	ОМе
1053	н	Ме		⁻ Me	CI	F
1054	Н	Ме		Me	CI	CI . · ·
1055	н	Ме		Me	CI	Br
1056	н	Ме	\sim	Me	CI	1
1057	Н	Ме	\sim	Me	CI	0 N
1058	н	Me	\checkmark	Me	CI	
1059	н	Me .	$\checkmark \bigcirc$	Me	CI	ON
1060	н	Me	\checkmark	Ме	Cl	-0 N-0
1061	н	Me		Ме	CI	O
1062	H	Ме	\sim	Me	Cl	O
1063	н	Ме	\checkmark	Me	CI	ON
1064	Ħ	Me		Me	CI	0 × ×

表一1(つつ 化合物No	がき) X	R1	R2	R3	R4	R5
1065	Н	Me	\sim	Me	CI	0. N
1066	H	Me	\sim	Me	CI	0 N 0
1067	Н	Ме	\checkmark	Me	CI	O
1068	Н	Me	\sim	Ме	CI	O N O
1069	.Н	Ме		Me	CI	0
1070	Н	Me		Me	CI	
1071	Н	Ме	\checkmark	Ме	CI	-0 N
1072	Η.	Me	\checkmark	Me	Cl	-0 N-0
1073	Н	Me		Me	CI	0 N
1074	Н	Me		Me	Cl	-0 N 0
1075	н	Me	\checkmark	Me	CI .	0 N
. 1076	H	Me	\sim	Me	CI	
. 1077	H	Me	\checkmark	Ме	Cl	000 N
1078	н	Me		Me	CI	0

表一1(つづき)								
表一代う 化合物No		R1	R2	R3	R4	R5		
1079	Н	Ме	\Diamond	Me	Cl	O		
1080	• н	Ме	\checkmark	Me	Cl	,0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		
1081	н	Ме	\checkmark	Ме	CI	-H		
1082	н	Me	\checkmark	Me	ĆI	Me N		
1083	Н	Ме	\checkmark	Me	CI	H		
1084	Н	Me	\sim	Me	CI	Me N		
1085	Н	Me	\checkmark	Me	CI	, K		
1086	·H	Me	\checkmark	Me	CI	Me N		
1087	H	Me .		Me	CI	H		
1088	н	Ме	\checkmark	Me	CI	Me N		
1089	H	Me		Ме	CI	0 N.N		
1090	Н	Me	\checkmark	Me	CI	O N N		
1091	. н	Me	\checkmark	Me	CI .	0 N 0		
1092	Н	Me	\checkmark	Ме	CI	H N.N		

表一1(つつ	うき)					•
化合物No	X	R1	R2	R3	R4	R5
1093	Н	М́е	\checkmark	Me	CI.	
1094	·н ,	Me	\checkmark	Ме	CI	o
1095	н	Ме	$\checkmark \bigcirc$	Me	CI	ONN
1096	Н	Ме	\checkmark	Me	CI	, N O
1097	н	Ме	\sim	Ме	CI	`N s
1098	Н	Ме	\checkmark	Ме	CI	N H
1099	н	Ме	\checkmark	Ме	CI	Me N N
1100	Н	Me	\checkmark	Me	CI	N-N Me
1101	Н	Me	\bigcirc	Me	_N_	н
1102	·	Me	\sim	Ме	_N	ОМе
1103	н	Ме	\sim	Me	_N	F
1104	н	Me	\sim	Me	_N_	CI
1105	Н	Me	\checkmark	Ме	_N	Br
1106	H	Me	\sim	Me	-N_	1

表一1(つづき)

表一1(つつ	うき)		•			•
化合物No	X	R1	R2	R3	R4	R5
1107	H ,	Ме	\checkmark	Ме	~N	O N .
1108	н	Ме	\checkmark	Me	_N_	-0 \n\
1109	H	Me		Me	_N_	0
1110	н	Ме	\sim	Me	~N	-0 N-0
1111	н	Ме	\checkmark	Me	_N_	O
1112	Н	Me	\checkmark	Ме	~N	O
1113	Н	Me		Ме	_N_	ON
1114	H	Me	\longrightarrow	Ме	_N	
1115	Н	Me		Ме	_N_	ON
1116	н	Me	\sim	Ме	_N_	0 N 0
1117	Н	Ме	\sim	Me	_N	
1118	Н	Me	\sim	·Me	_N_	0 N 0
1119	H	Me	\sim	Me	_N_	O
1120	Н	Ме	\checkmark	Me	~n~	

表一1(つづ 化合物No	き) - X	R1	R2	R3	R4	R5
1121	н :	Me		Ме	_N_	O
1122	H	Me	\checkmark	Ме	_N	-0 N-0
1123	н	Me	\checkmark	Me	_N	O
1124	н	Me	\checkmark	Ме	-N	-0 N 0
1125	Н	Me		Ме	_N_	
1126	H	Me		Ме	~n	
1127	H	Me	\checkmark	Me	~n~	
1128	. н	Me	\checkmark	Ме	_N	0
1129	H	Me		Ме	_N	0 N
1130	н	Me		Ме	_N	,0,0,0
1131	н	Me	\checkmark	Me	~ n	- H
1132	H	Me		Me	~N	Me N
1133	Н.,	Ме		Ме	_N_	, N N
1134	H	Me		Me	~n	Me N

· + /	المعاصد					101/
表一1(つ ⁻ <u>化合物No</u>		R1	R2	R3	R4	R5
1135	н	Me	\checkmark	Me	_N_	, in
1136	н	Me		Me	~N	Me N
1137	н	Me		Me	_N_	The second secon
1138	Н	Ме	\sim	Me	~n	Me N
1139	н	Мe		Ме	_N	O N. N
1140	Н	Me	\checkmark	Ме	_N_	
1141	Н	Ме	\checkmark	Me	_N	0 N 0
1142	н	Me		Ме	_N_	H
1143	Н .	Me	\checkmark	Me	~N	
1144	Н	Me	\checkmark	Ме	~n~	o
1145	н	Me .	\checkmark	Me	_N_	O NH
1146	н	Me	\checkmark	Ме	_N	J. Co
1147	H	Ме		Ме	_N	N S
1148	Н	Me ·		Me -	_N_	ZZ HZ

表一1(つ: 化合物No		D.1	D0	Do	D4	Dr
1149	H	R1 Me	R2	R3 Me	R4	R5 Me N
1150	Н	Me	\sim	Me	~n	N-N Me
1151	н	Mé		Me	_N_O	н
1152	Н	Me	\checkmark	Me	-N_O	ОМе
1153	H	Me.		Me	-N_0	F
1154	Н	Me	\checkmark	Me	-N_0	CI
1155	. H	Me	\checkmark	Me	-N_0	Br
1156	Н	Ме	\sim	Me	-N_0	1
1157	H	Me	\checkmark	Me	-N_O	-0 N
1158	н	Me	\checkmark	Me	-N_0	
1159	Н	Me	\checkmark	Ме	-N_0	O
1160	Н	Ме	\checkmark	Ме	-N_O	0 0
1161	Н	Me	\sim	Me	-N_O	ON
1162	H .	Me	\checkmark	Me	-N_O	O NO

表一1(つつ 化合物No	づき) X	R1	R2	R3	R4	R5
1163	н	Ме	\sim	Me	-N_0	, N
1164	H	Ме		Ме	-N_O	
1165	н	Ме		Ме	-N_O	0
1166	н	Ме	\checkmark	Me	_N_O	ONO
1167	Н	Ме	\sim	Me	-N_0,	O
1168	Н.	Ме	\longrightarrow	Me	-N_O	0 N 0
1169	н	Me	\sim	Ме	-N_O	0
1170	Н	Me	\sim	Ме	-N_O	
1171	H	Ме		Me	-N_0	0
1172	н	Ме	\checkmark	Me	-N_O	-0 N-0
1173	Н-	Me	\sim	Ме	-N_O 1	O
1174	H	Me	\checkmark	Me	-N_O	-0
1175	Н	Me	\checkmark	Me	-N_O	0 N
1176	н	Me	\checkmark	Me	-N_O	

表一1(つつ		D 4	. 50	-	D4	De
化合物No	X	R1	R2	R3	R4	R5
1177	Н.	Me	\sim	Me	-N_0	O N
1178	Н	Me	\checkmark	Me	-N_O	0 N 0
1179	Н	Ме	\checkmark	Me	_NO	,0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
1180	Н	Me	\checkmark	Me	-N_O	,0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
1181	Н	Me		Me	$-N \bigcirc 0$	- K
1182	Н	Me	\checkmark	Me	-N_O	Me N
1183	H , ,	Me	\checkmark	Me	-N_O	, N
1184	H	Me		Me	-N_O	Me
1185	H	Me	\checkmark	Me	-N_O	, K
1186	н	Me		Me	-N_O	Me N
1187	Н	Ме		Me	$-$ N \bigcirc O	IN N
1188	н	Me	\sim	Me	-NO	Me N
1189	н	Me		Me	-N_O	0 , , ,
1190	Н	Me		Me	-N	ON

,21102						PC1/J
表一1(* 化合物\		R1	R2	R3	R4	R5
1191	н	Me		Me	-N_O	0 N N O
1192	Н	Me	\checkmark	Ме	_NO	H N N N N N N N N N N N N N N N N N N N
1193	н	Ме	\checkmark	Ме	_NO	
1194	Н	Me	\sim	Me	-N_O	o
1195	Н	Ме		Me	-N_0	ONT NH
1196	H	Me	\checkmark	Me	_N_0	J. H.
1197	н	Me		Ме	-N_O	N S
1198	Н	Ме	\checkmark	Me	_NO	J. T. T.
1199	н	Ме	\sim	Me	-N_0	Me N N
1200	Н	Ме	\longrightarrow	Ме	_n_o	N-N Me

本発明の化合物の特に好ましい例として、以下の化合物が挙げられるが、本発明の化合物はこれらに限定されることはない。

- 2-クロロ-9-[(3-シクロペンチルオキシ-4-メトキシ) ベンジル]-6, 8-ジメチルプリン:
- 9 [(3-シクロペンチルオキシ-4-メトキシ) ベンジル] 6, 8 ジメチルー2 メトキシープリン:

- 9 [(3-シクロペンチルオキシー4-メトキシ) ベンジル] 6, 8 ジメチルー2 [2-(4-ピリジル) エチルアミノ] プリン;
- 9-[(3-シクロペンチルオキシ-4-メトキシ) ベンジル] -6, 8-ジメチル-2-[3-(4-ピリジル) プロピルオキシ] プリン;及び
- $4 [[9 [(3 \nu) / 2 \nu] 4 \nu] / 4 \nu] (3 \nu) / 4 \nu]$
 - 上記一般式(I)で表される化合物の塩類としては、生理的に許容される塩類

が好ましく、例えば、塩酸塩、臭化水素酸塩、ヨウ化水素酸塩、硫酸塩、リン酸塩等の無機酸塩、及びシュウ酸塩、マレイン酸塩、フマル酸塩、乳酸塩、リンゴ酸塩、クエン酸塩、酒石酸塩、安息香酸塩、メタンスルホン酸塩、pートルエンスルホン酸塩等の有機酸塩が挙げられる。式(I)の化合物、Nーオキシド誘導体、又はその塩は水和物又は溶媒和物の形で存在する場合もあるが、これらの水和物及び溶媒和物も本発明の範囲に包含される。溶媒和物を形成する溶媒としては、例えば、メタノール、エタノール、イソプロパノール、アセトン、酢酸エチル、又は塩化メチレンなどが挙げられる。

なお、本発明のうち、R²がテトラヒドロフラニル基又はビシクロ [2, 2, 1] ヘプト-2-イル基を表す場合は光学対掌体が存在する。また、置換基の種類によっては、1個又は2個以上の不斉炭素を有する場合があり、不斉炭素に基づく光学対掌体又はジアステレオ異性体などの立体異性体が存在する場合がある。純粋な形態の立体異性体、それらの混合物、ラセミ体などはいずれも本発明の範囲に包含される。

本発明により、上記一般式(A)及び(B)で表される化合物が提供されるが、これらの化合物は式(I)で表される前記プリン誘導体の製造用中間体として有用である。一般式(A)及び(B)で表される化合物において、 R^1 、 R^2 、及び R^4 は、前記一般式(I)の化合物について説明した R^1 、 R^2 、及び R^4 と同義である。 R^1 は好ましくは $C_1 \sim C_4$ のアルキル基であり、さらに好ましくは $C_1 \sim C_3$ のアルキル基であり、さらに好ましくはメチル基、エチル基であり、特に好ましくはメチル基である。 R^2 は好ましくはテトラヒドロフラニル基、 $C_1 \sim C_6$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_6$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_6$ のアルキル基であり、特に好ましくは $C_3 \sim C_8$ のシクロアルキル基であり、より好ましくは $C_3 \sim C_8$ のシクロアルキル基、さらに好ましくは $C_4 \sim C_6$ のシクロアルキル基であり、特に好ましくはシクロペンチル基である。 R^4 は好ましくは水素原子、ハロゲン原子、 $C_1 \sim C_4$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキルアミノ基、又は $C_2 \sim C_8$ のジアルキルアミノ基であり、さらに好ましくは $C_1 \sim C_3$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_3$ のアルコキシ

基、又は $C_1 \sim C_3$ のアルキルアミノ基である。 X^2 はハロゲン原子を表すが、好ましくは塩素原子である。

- 一般式(A)で表される化合物の特に好ましい例として、以下の化合物が挙げ られる。
- 4-(3-シクロペンチルオキシー4-メトキシベンジルアミノ)-2-フルオロー5-ニトロー6-メチルピリミジン:
- 2-クロロー4-(3-シクロペンチルオキシ-4-メトキシベンジルアミノ) -5-ニトロー6-メチルピリミジン:
- 2ープロモー4ー(3ーシクロペンチルオキシー4ーメトキシベンジルアミノ)-5ーニトロー6ーメチルピリミジン:及び
- 一般式(B)で表される化合物の特に好ましい例として、以下の化合物が挙げられる。
- 5-アミノー4-(3-シクロペンチルオキシ-4-メトキシベンジルアミノ) -2-フルオロ-6-メチルピリミジン:
- 5-アミノー2-クロロー4-(3-シクロペンチルオキシー4-メトキシベン ジルアミノ)-6-メチルピリミジン;
- 5-アミノー2-ブロモー4-(3-シクロペンチルオキシー4-メトキシベン ジルアミノ)-6-メチルピリミジン:及び
- 5-アミノー4-(3-シクロペンチルオキシ-4-メトキシベンジルアミノ)-2-イオジド-6-メチルピリミジン.

本発明の化合物の製造方法は特に限定されないが、例えば、以下の方法により 製造することができる。

Aが下記の式:

$$R^3$$
 N
 N
 N
 N
 R^5

で表される基である場合、下記一般式 (III) の化合物は以下の製造方法1又は2の方法により製造することができる。

<製造方法1>

(スキーム中、R¹, R², R³, R⁴, R⁵、及びXは既に定義したとおりであり、 X¹はハロゲン原子を表す。)

上記反応は、無溶媒又はN, N-ジメチルホルムアミド又はテトラヒドロフラン等の適当な溶媒中、トリエチルアミン、ピリジン、N, N-ジエチルアニリン等の有機塩基、又は炭酸ナトリウム、水素化ナトリウム等の無機塩基の存在下、又は非存在下0~150℃の範囲で行なわれる。

また、上記反応の原料である上記一般式(II)の化合物は、以下のスキームに従って製造することができる。

 $(スキーム中、<math>R^1$, R^2 , R^3 , R^4 , R^5 , X、及び X^1 は既に定義したとおりである。)

<製造方法2>

 $(スキーム中、<math>R^1$, R^2 , R^3 , R^4 , R^5 、及びXは既に定義したとおりであり、 X^2 はハロゲン原子を表す。)

上記反応に従って化合物(VII)と化合物R⁵-Hとを縮合することにより、

化合物(III)を調製することができる。N, Nージメチルホルムアミド又はテトラヒドロフラン等の適当な溶媒、あるいはこれら溶媒を組み合わせた混合溶媒に化合物 R⁵ーHを加えた後、1等量~5等量のトリエチルアミンあるいはピリジン、N, Nージエチルアニリン等の有機塩基、又は炭酸ナトリウム、水素化ナトリウム等の無機塩基を加えた後、化合物 (VII) を反応させ、目的の化合物 (III) を得ることができる。この反応は、通常、窒素あるいはアルゴン気流下、−20~150℃の範囲で行なわれる。また、上記反応の原料である上記一般式 (VII) の化合物は以下の3つの方法で製造することができる。

製造方法①

(スキーム中、R¹, R², R³, R⁴, R⁵, X、及びX²は既に定義したとおりである。)

製造方法②

(スキーム中、R¹, R², R³, R⁴, R⁵, X, X¹、及び<math>X²は既に定義したとおりである。)

製造方法③

 X^2 がハロゲン原子の場合には、一般式 (VII) の化合物は以下の反応式に従って製造することもできる。

$$R^4$$
 R^2 R^2 R^4 R^2 R^4 R^4

 $(スキーム中、<math>R^1$, R^2 , R^3 , R^4 , R^5 、及びXは既に定義したとおりであり、 X^2 はハロゲン原子を表す。)

上記反応においては、最初に化合物(XI)と化合物(XII)とを縮合して化合物(XIII)を調製する。N, Nージメチルホルムアミド、テトラヒドロフラン、塩化メチレン、又は水等の適当な溶媒、あるいはこれらの溶媒を組み合わせた混合溶媒に化合物(XI)と化合物(XII)とを加えた後、1等量~5等量のトリエチルアミン、ピリジン、若しくはN, Nージエチルアニリン等の有機塩基、又は炭酸ナトリウム、水素化ナトリウム等の無機塩基を加えて反応させ目的の化合物(XIII)を得る。この反応は、通常、窒素あるいはアルゴン気流下、-20~150℃の範囲で行なわれる。

次に、化合物(XIII)を還元して化合物(XIV)を得ることができる。この還元反応は、化合物(XIII)をメタノール、エタノール、又はテトラヒドロフラン等の溶媒、あるいはこれら溶媒を組み合わせた混合溶媒に溶解させた後、10重量%~100重量%のラネーニッケル、パラジウムカーボン、水酸化パラジウムカーボン、又は白金などの触媒を添加し、水素気流下又は加圧下に室温~60℃

で反応させることにより行うことができる。化合物(VII)は化合物(XIV)を 無溶媒で、あるいは1等量~5等量の酢酸、トリフルオロ酢酸、若しくはトシル 酸等の有機酸又は塩酸などの無機酸の存在下で、1等量~5等量オルト蟻酸トリ エチル又はオルト酢酸トリエチル等の反応剤を反応させることにより行われる。 この反応は、通常、室温~250℃の範囲で行うことができる。なお、一般式(I) の化合物の製造中間体として有用な一般式(A)又は一般式(B)の化合物は、 各々、上記スキーム中の一般式(XIII)又は(XIV)においてXが水素原子の 化合物に相当する。

<製造方法3>

Aが下記の式:

で表される基である場合には、下記一般式 (XV)の化合物は、前記の一般式 (VI) 又は (IX) の化合物を用いて、製造方法1又は2と同様な方法により製造することができる。

(式中、 R^1 , R^2 , R^3 , R^4 , R^5 、及びXは既に定義したとおりである。)なお、N-オキシド体は、原料を一般に用いられる方法で酸化することによって製造することができる。

本発明の化合物を医薬の有効成分として用いる場合、化合物自体を投与するか、

又は薬学的に許容される製剤用添加物を用いて製造された医薬組成物として投与することができる。医薬組成物の組成は、有効成分である上記化合物の溶解度、化学的性質、投与経路、投与計画によって決定される。例えば、顆粒剤、散剤、錠剤、硬カプセル剤、軟カプセル剤、シロップ剤、乳剤、懸濁剤又は液剤等の剤形にして、経口投与してもよいし、注射剤として静脈内投与、筋肉内投与又は皮下投与してもよい。また、注射用の粉末にして用時調製して使用してもよい。

経口、経腸、非経口もしくは局所投与に適した医薬用組成物の製造には、有機又は無機の製剤用添加物を用いることができる。これらは、固体又は液体のいずれでもよく、製剤用担体又は希釈などを包含する。固形の医薬組成物を製造する際に用いられる賦形剤としては、例えば乳糖、ショ糖、デンプン、タルク、セルロース、デキストリン等が用いられる。経口投与のための液体の医薬組成物、例えば、乳剤、シロップ剤、懸濁剤、又は液剤の製造には、一般的に用いられる不活性な希釈剤、例えば水又は植物油などを用いることができる。上記の医薬組成物には、不活性な希釈剤以外に補助剤として、例えば湿潤剤、懸濁補助剤、甘味料、芳香剤、着色剤、又は保存剤などを配合することができる。液体製剤を調製してゼラチンのような体内で崩壊されうる物質のカプセル中に封入してもよい。非経口投与用の医薬組成物、例えば、注射剤等の製造に用いられる溶剤又は懸濁化剤としては、例えば水、プロピレングリコール、ポリエチレングリコール、ベンジルアルコール、オレイン酸エチル、レシチン等が挙げられる。これらの医薬組成物の製造方法は特に限定されず、当業界で利用可能な製剤の調製はすべて利用可能である。

本発明の医薬は、例えば、喘息の治療及び/又は予防のための抗喘息薬として用いることができる。本発明の医薬の投与量は、経口投与により用いる場合には、一般には成人一日あたり0.01~1000mg(有効成分重量)であり、好ましくは0.01~100mgである。もっとも、上記投与量は、患者の年齢、病状、若しくは症状、又は同時投与の医薬の有無などの種々の条件に応じて適宜増減することがさらに好ましい。また、前記の一日投与量は、1日に1回、又は適

当な間隔において1日に2から3回に分けて投与してもよく、数日ごとに間欠投与してもよい。注射剤又は点滴剤として用いる場合には、成人一日あたり0.001~100mg(有効成分重量)を連続投与又は間欠投与することが好ましい。

実施例

以下に、本発明を実施例及び試験例によりさらに具体的に説明するが、本発明 の範囲は下記の実施例及び試験例に限定されるものではない。

実施例1:2-クロロー4-(3-シクロペンチルオキシー4-メトキシベンジャルアミノ)-5-ニトロー6-メチルピリミジンの合成

2, 4-ijクロロー5ーニトロー6-iメチルピリミジン2.0gをテトラヒドロフラン14mlに溶解し、塩氷浴にて冷却(-10°)しながら、攪拌下に3ーシクロペンチルオキシー4-iメトキシベンジルアミン 2.25gをテトラヒドロフラン7mlに溶解した溶液を添加した。引き続き、トリエチルアミン1.4mlを滴下し塩氷浴(-10°)にて30分攪拌した。反応混合物に飽和食塩水を加注した後、酢酸エチルで抽出した。有機層を無水硫酸ナトリウムで乾燥後、減圧下に濃縮し得られた残渣をエーテル・ヘキサン、50:50の混合溶媒にて懸洗し、表記の化合物3.11gを得た。

¹H-NMR (CDCl₃) δ p p m : 1.59-1.64 (m, 2H), 1.80 -1.96 (m, 6H), 2.73 (s, 3H), 3.84 (s, 3H), 4.70 (d, 2H, J=5.4Hz), 4.74-4.79 (m, 1H), 6.83-6.91 (m, 3H), 8.36 (b s, 1H)

実施例2:5-アミノー4-(3-シクロペンチルオキシー4-メトキシベンジルアミノ)-2-クロロー6-メチルピリミジンの合成

2-クロロー4-(3-シクロペンチルオキシー4-メトキシベンジル)-5 -ニトロー6-メチルピリミジン2.0 gをテトラヒドロフラン14 m l に溶解し、これにメタノール 14 m l を加えた後、窒素雰囲気下ラネーニッケル 1.

8 gを加えた後、水素ガス雰囲気下,室温にて 4.5時間攪拌した。反応終了後、 反応懸濁液を、メタノールで洗い込みながら窒素雰囲気下セライト濾過した。得 られた有機層を減圧下濃縮し、得られた残渣をエーテルから再結晶し、表記の化 合物 1.65 g を得た。

 $^{1}H-NMR$ (CDCl₃) δ p p m : 1.57-1.66 (m, 2H), 1.78-1.97 (m, 6H), 2.31′(s, 3H), 2.90 (b s, 2H), 3.83 (s, 3H), 4.54 (d, 2H, J=5.4Hz), 4.71-4.77 (m, 1H), 5.30 (b s, 1H), 6.79-6.93 (m, 3H)

実施例3:2-クロロー9- [(3-シクロペンチルオキシー4-メトキシ) ベンジル] -6,8-ジメチルプリンの合成(表-2の化合物No.131)

5-アミノー4-(3-シクロペンチルオキシー4-メトキシベンジル) -2 ークロロー6-メチルピリミジン20.0gにオルト酢酸トリエチル8.9g,酢 酸3.3gを加え、これを100℃で加熱し、反応途中発生するエタノールを系 外に除きながら、3時間加熱攪拌した。反応終了後、反応液を室温まで冷却した 後、これに塩化メチレンを加え希釈した。この混合液を飽和重曹水で洗浄し、引 き続き飽和食塩水で洗浄した後、有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥後、減圧 下濃縮した。残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:酢酸 エチル=80:20)にて精製し、表記の化合物18.9gを得た。

¹H-NMR (CDCl₃) δ p pm: 1.59-1.63 (m, 2H), 1.76-1.90 (m, 6H), 2.58 (s, 3H), 2.80 (s, 3H), 3.81 (s, 3H), 4.64-4.68 (m, 1H), 5.28 (s, 2H), 6.70 (dd, 1H, J=8.2, 2.0Hz), 6.78 (d, 1H, J=8.2Hz), 6.88 (d, 1H, J=2.0Hz)

実施例4:9- $[(3-\nu)$ クロペンチルオキシー4-メトキシ)ベンジル]-6, 8-ジメチルー2-[3-(4-ピリジル)プロピルオキシ]プリンの合成 (表

- 2の化合物No.100)

4ーピリジンプロパノール29.91gをテトラヒドロフラン560m1に溶かし、60%水素化ナトリウム8.72gを加え、室温で15分間撹拌した。2ークロロー9ー[(3ーシクロペンチルオキシー4ーメトキシ) ベンジル]ー6,8ージメチルプリン59.10gを少量ずつ加えた後、2時間加熱還流した。冷却し、減圧下濃縮後、水を加え酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、減圧下に濃縮した。残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:メタノール=90:10)にて精製し、表記の化合物68.19gを得た。

¹H-NMR (CDCl₃) δ p pm: 1.54-1.81 (m, 8H), 2.15-2.22 (m, 2H), 2.86 (t, 2H, J=6.9Hz), 3.80 (s, 3H), 4.43 (t, 2H, J=6.9Hz), 4.62-4.64 (m, 1H), 5.23 (s, 2H), 6.67-6.79 (m, 3H), 7.16 (d, 2H, J=6.7Hz), 8.48 (d, 2H, J=6.7 Hz)

9-[(3-シクロペンチルオキシー4-メトキシ) ベンジル] -6, 8-ジメチルー2-[3-(4-ピリジル) プロポキシ] プリン3gを塩化メチレン3 0mlに溶解させた後、氷零下にてMMPP(マグネシウム モノパーオキシフタレート6水和物) 3.85gを蒸留水30mlに溶解させたものを加えた後、室温下3時間攪拌した。TLCにて原料の消失を確認した後、氷零下にて5%硫酸ナトリウム水溶液に注ぎ込み室温にて1時間攪拌し、過剰に存在するMMPPを分解した。この反応液を塩化メチレンにて抽出した後、飽和重曹水にて洗浄し、さらに飽和食塩水にて洗浄した。得られた有機層を無水硫酸ナトリウムで乾燥しこれを減圧濃縮した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ク

ロロホルム:メタノール=90:10) にて精製し、得られた化合物をTHF-ヘプタンから再結晶し、表記の化合物2.22gを得た。

¹H-NMR (CDCl₃) δ p p m : 1.56-1.81 (m, 8H), 2.10-2.19 (m, 2H), 2.51 (s, 3H), 2.75 (s, 3H), 2.85-2.90 (m, 2H), 3.81 (s, 3H), 4.40-4.44 (m, 2H), 4.63-4.64 (m, 1H), 5.24 (s, 2H), 6.65-6.79 (m, 3H), 7.14 (d, 2H, J=6.7 Hz), 8.13 (d, 2H, J=6.7 Hz).

実施例6: 2-クロロー9- [(3-シクロペンチルオキシー4-メトキシ) ベンジル] -6-メチルアミノプリンの合成 (表-2の化合物No.136)

9-[(3-シクロペンチルオキシー4-メトキシ) ベンジル] -2,6-ジクロロプリン8.07gをテトラヒドロフラン80mlに溶かし、氷浴にて冷却しながら、攪拌下にメチルアミン(40%メタノール溶液)8.0gを滴下し、室温で1時間撹拌した。減圧下濃縮後残渣に水を加え酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、減圧下に濃縮し、表記の化合物7.81gを得た。

実施例 7:9-[(3-シクロペンチルオキシ-4-メトキシ) ベンジル] -6 -メチルアミノ-2-(3-ピリダジニルメチルオキシ) プリンの合成 (表-2 の化合物 No. 79)

3-ピリダジニルメタノール4.41gをN, N-ジメチルホルムアミド100mlに溶かし、60%水素化ナトリウム1.60gを加え、室温で30分間撹拌した。2-クロロー9-[(3-シクロペンチルオキシー4-メトキシ)ベンジル]-6-メチルアミノプリン7.76gを少量ずつ加えた後、85℃で2時間加熱撹拌した。冷却し、減圧下濃縮後、水を加え酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、減圧下濃縮した。残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィーにて精製し、表記の化合物3.23g

を得た。

実施例8

実施例 $1\sim8$ の方法に準じて、下記表-2及び表-3記載の化合物を得た(表中、融点は $\mathbb C$ で表す)。

	•		,		$R^3 \longrightarrow N \longrightarrow N \longrightarrow R^5$		•
. 表—2		•			R ² 0 X		• • • • • • • • • • • • • • • • • • •
化合物No	X	R1	R2	R3	R4	R5	物性
1 .	Н	Ме	\Diamond	н	-0 CN	Н	無定形固体
2	н	Me		Н	0	Н	油状物
3	н	Me	\checkmark	н	, H, C,	н	mp 138-140
4	Br	Me	Me	н	, E , C	н	mp 185-186
5	н	Me	\checkmark	н .	000 n 0	Н	mp 76-83
6	Br	Me	Me	н	0	н	mp 80-82
7	H .	Me	Me	н	,0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	н	油状物
8	H [']	Me	i-Pr	н .	0 N	н	油状物
9	Н	Me	\checkmark	Н	JI O	н	mp 142-144
10	Ĥ	Ме	\sim	н	N N N	н	油状物
11	Br	Ме	Me .	н	ON	H .	mp 152-154
12 .	н	Me ·	\checkmark	Н	-NH N	н	mp 219-223

表—2(化合物No		R ₁	R2	R3	R4	R5	物性
13	Н	Ме	\sim	Н	, N	н	mp 113-116
14	н	Me	\checkmark	н	-H	H	油状物
15	Н	Me	\sim	н	T Z Z	н	油状物
16	Н	Ме	\sim	н [*] .	н	ON	mp 114-115
17	н.	Me	\checkmark	н .	H .	O N	mp 129-130
18	н	Me	\sim	н	н	ON	mp 105
19	н	Me		н .	н	0 N 0	mp 105-106
20	н	Me		н.,	н	-0 N	無定形固体
21	Ĥ	Me .		н	н		mp 132
22	H	Me	<i>i-</i> Pr	н	н	ON	mp 85-88
23	н	Ме	\sim	н	H	H	mp 122-123
24	Н	Me	\checkmark	н	Н	, H , C	mp 157-158
25	Н	Me	\checkmark	н	н	, K	mp 123-124
26	н	Me	\sim	н	н	COOMe	mp 130-131

表2 (つ	づ	き)
------	---	---	---	---

衣2()		_				
化合物No	X	R1	R2 R3	R4	R5	物性
27	н	Me	√ н	н	ON	mp 114-118
28	н	Ме	₩ н	н	0 000H	無定形固体
29	H	Ме	√ H	Н	ONCOOME	mp 122-123
30	н	Ме	ОН	Н	O N	mp 167-169
31	н	Me	н	н	, 'k	mp 110
32	н	Ме	Н .	н	J. T. Co	mp 159
33	H	Me	ОН	н	ON	mp 91-93
34	н	Me	Н	Н	-H	mp 116-117
35	н	Me	Н	н	, N	mp 108-109
36	н	Ме	──── Me	н	ON	油状物
37 ·	н .	Ме	₩e	Н		油状物
38	H	Ме	Me	. н	, NA NA	mp 181-183
39	н	Me	Me Me	. н	H	mp 77-79
40	н	Me	──── Me	н	H	mp 110-112

表―2(つ	づき)						
化合物No	X	R1	R2	R3	R4	R5	物性
41	н	Ме	\Diamond	н	Н	, N s	mp 141-142
42	Н	Me	\checkmark	н	Н	H Me	mp 120-121
43	н	Me	\checkmark	н	н	-H	mp 112-113
44	н	Me	\checkmark	н	н	~~~~~	油状物
45	н	Me	\sim	H	н	Me N	油状物
46	н	Ме	\checkmark	н	н	H .	無定形固体
47	н	Ме		н	н .	, L	mp 255(dec.)
48	н	Ме	\checkmark	н	н	,0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	mp 77-78
49	н	Me	\sim	н	, н	-H	mp 110-111
50	н	Ме	\checkmark	Me	н	O	mp 114-116
51	Ĥ ·	Ме	· 🔷	н	H .	`0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	mp 97-98
52	н .	Me	\sim	Н	Н	-0~~N	油状物
53	Η,	Ме	\checkmark	H .	Н	Me N	油状物
54	H	Me	∵ ∘	н	Н	`0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	mp 116-118

表—2([*]	つづき)						
化合物No	X	R1	R2	R3	R4	R5 .	物性
55	H	Me	\checkmark	н	Н	O	mp 128-130
56	H	Ме	\sim	Me	H	O	mp 115-117
57	н	Ме	i-Pr	Me [.]	Н	, O , C , N	mp 129-132
58	Н	Me	<i>i-</i> Pr	Me	н	O	mp 142-144
59	н	Me	\checkmark	Me	H	O N O	mp 183-185
60	Н	Me	\checkmark	MeO	MeO		無定形固体
61	н	Me	\sim	Ме	н	O N Ha	mp 154-156
62	н	Me	\checkmark	Me	н	H	無定形固体
63	H	Me	\checkmark	Ή	, н	0 N 0	mp 161-162
64	H	Me	\sim	Me	Н	N.N.	mp 82-84
65	н	Ме	\checkmark	Н.	Н	S	mp 216-217
66	H .	Me	\sim	н	NH ₂	,0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	mp 152-153
67	H	Me	\checkmark	н	Me	`0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	mp 102
68	н	Ме	$\checkmark \bigcirc$	н	MeNH	The second secon	mp 131-132
							- ·

表2(1		. 5.			_		
化合物No	X	R1	R2	R3	R4	R5	物性
69	н	Me	\checkmark	н	Me	O	mp 138-139
70	н	Me	\sim	Н	Ме	H	mp 105-106
71	н	Ме	\sim	н	MeNH	O	mp 152-153
72	н	Me		Н	MeNH		mp 138-140
73	Н	Me		Н.	MeO	O	mp 144
74	н	Me	\sim	н	MeO	O	油状物
75	H	Ме	\checkmark	н	MeO	, H	油状物
76	H·	Me	\sim	H	Ме	O N. N.	油状物
77	,H	Me	\sim	Ме	Н	H N O OF3	mp 125-127
78	н	Me	\checkmark	Me	Н	0 CF3	mp 99-100
79	н	Me	\checkmark	н	MeNH	O N.N	mp 176-177
80	н	Ме	\checkmark	н	MeO ·	ONN	mp 147-149
81	Н	Me		H	Me	, H, Co	mp 141-142
82	н	Ме	\checkmark	H	[∙] Me ₂ N	,0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	mp 78-80

表―2(つ	づき)			•			
化合物No	Х	R1	R2	R3	R4	R5	
83	Н	Ме	\checkmark	н	EtNH		mp 127-128 -
84	н	Me	\checkmark	н	Me	H	mp 137-138
85	н	Me	\sim	Н	Me	'H~_s	mp 155
86	н	Ме	\checkmark	н		, O	mp 131-132
87	н	Me	\checkmark	н,	0N-	,0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	mp 121
88	н	Me	\checkmark	н	Me _z N		mp 92-93
89	н	Me	\checkmark	Н	Me₂N	O	mp 88-89
90	н	Me	\sim	Et	н	O	mp 134-136
91	н .	Me	CF₃CH₂	Me	Н	O	mp 129-130
92	н	Me	\checkmark	Н	Et	, H ,	mp 104-106
93	н	Me	\sim	н.	п-PrNH	O	mp 130-131
94	Н	Me	n-Bu	Ме	н	O	mp 94-97
95	н .	Me	\checkmark	Ме	Me	O	mp 125-126
96	н	Me	\sim	.н	EtNH	O N: N	mp 121-122

表―2 (つづき)

衣一 2(~	アンセノ						
化合物No	Χ.	R1	R2	R3	R4	R5 .	- 物性
97	н	Me	t-Bu	Me	н	O	mp 162-163
98	н	Me	$\dot{\sim}$	Me	Me	H	mp 138-139
99	н	Ме	\sim	Me	Me	H	油状物
100	н · ,	Ме	\sim	Me	Me .	,0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	mp 105-106
101	н	Me	\sim	Me	Me	-0~ N.N	無定形固体
102	Н	Me	\checkmark	Me	Me	0 N 0	mp 157-158
103	н	Me	\checkmark	н	Me₂N	O N. N	無定形固体
104	н	Me	\checkmark	H.	Me₂N	, I, ,	mp 112-114
105	Н	Me		Ме	Me .	0 N 0	mp 130-131
106	Н	Ме	n-Bu	H .	MeNH	O N. N	mp 165-166
107	Н	Me	n-Bu	H	Me₂N	O	mp 105-107
108	Н	Me	\checkmark	н.	Et	The second secon	mp 127-129
109	н	Ме	\checkmark	Me	Me	ON	油状物
110	н	Ме	\sim	Н	NH ₂	O N. N	mp 141-142

表—	2	(つ	づ	き)	

表―2(つ	つき)				`		
化合物No	X	R1	R2	R3	R4	R5 .	物性.
111	н	Me		Ме	Ме	0 1 0	mp 139-140
112	н	Ме		Me	Me	N-N Me	mp 112-123
113	н	Ме	\checkmark	Me	Me	, H, N, N	mp 164-166
114	H	Ме		н.	Ме	ONO	mp 142-143
115	н	Ме	\sim	Ме	Ме	O NH	無定形固体
116	н	Me	\sim	н	MeNH	, N, N, N	mp 149-152
117	H .	Me		н	Me	H	mp 161-163
118	н	Me	\sim	н	EtNH	O	mp 129-130
119	н	Me	$\begin{array}{c} \\ \\ \end{array}$	Me	Me	S	mp 116-117
120	н	Me		Me	Me	, N, O	mp 135-138
121	н	Me	\checkmark	Ме	Me	O	mp 94-95
122	H _.	Me	$\checkmark \bigcirc$	н	EtNH	,0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	mp 85-88
123	н	Me	\checkmark	Н.	Z Z Z	н	mp 181-183
124	H	Ме	$\stackrel{\cdot}{\swarrow}$	н	н .	, h , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	mp 60-61

表—2(1	つづき)						
化合物No	X	R1	R2	R3	R4	R5	物性
125	Н	Me	\Diamond	CI	, O , N	CI	mp 146-149
126	MeO	Me	М́е	H	н	Н	mp 119-120
127	Br	Ме	Me	н -	н •	. н	mp 161-163
128	Br	Me	Ме	н	CI	н	mp 172-173
129	Br	, Me	\sim	, н	, н	Н	mp 122-124
130	NO ₂	Me	Me	н	Н .	н	mp 184-186
131	· H	Me	\checkmark	Me	Me	CI	mp 120-122
132	Н	Me	\checkmark	Me	Me :	MeO	油状物
133	н	Me	\sim	н.	CI	CI	mp 133-134
134	H ,	Ме	\sim	н	NHEt	CI	mp 129-131
135	н	Me	\checkmark	н	Me	Cl	mp 131-132
136	н.	Me	\checkmark	Н	NHMe	Cl	mp 155-156

表—3

化合物No	×	R1	R2	R3	RO X R4	R5	物性
137	н	Me	\Diamond	н	-0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	Н	mp 143-145
138	Н	Me	\checkmark	H ·	H	н	mp 149-150
139	H _.	Ме		Н .		н	mp 134-135
140	Br	Me	Ме	н	-0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	н .	mp 172-176
141	Н	Ме	Ме	н	,0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	н	mp 137-138
142	н	Me	i-Pr	н	0 0	Ĥ	mp 138-142
143	Br	, Me	Me	H _.	CI	Н	mp 171-174
144	NO ₂	Ме	Ме	н	H _.	Н	mp 162-164
145	Br	Ме	Ме	н	0 2	. H	mp 159-161
146	Br	Me	\sim	н	H	H	mp 167-169
147	н	Ме	\searrow	Ме	н	ON	mp 185-187
148	Br	Me	Me	٠Н	Н	н	無定形固体

下記化合物(表-2、表-3の化合物No. で表す)については、以下にNMR スペクトルを表す。

No. 1

¹H-NMR (CDCl₃) δppm: 1. 51-1. 69 (m, 2H), 1. 7 1-1. 98 (m, 6H), 3. 84 (s, 3H), 4. 65-4. 75 (m, 1 H), 5. 37 (s, 2H), 6. 79-6. 94 (m, 3H), 7. 42 (dd, 1H), 7. 64-7. 72 (m, 1H), 8. 02 (s, 1H), 8. 53-8. 58 (m, 1H), 8. 54 (s, 1H), 8. 65 (d, 1H)

No. 2

¹H-NMR (CDCl₃) δ p p m : 1. 50-1. 69 (m, 2H), 1. 70-1. 95 (m, 6H), 3. 82 (s, 3H), 4. 65-4. 73 (m, 1H), 5. 32 (s, 2H), 5. 70 (s, 2H), 6. 78-6. 88 (m, 3H), 7. 30 (dd, 1H), 7. 88 (s, 1H), 7. 87-7. 94 (m, 1H), 8. 55-8. 60 (m, 1H), 8. 58 (s, 1H), 8. 80 (d, 1H)

No. 7

¹H-NMR (CDCl₃) δppm: 3.83 (s, 3H), 3.87 (s, 3 H), 5.35 (s, 2H), 5.70 (s, 2H), 6.80-6.90 (m, 3 H), 7.30 (dd, 1H), 7.89 (s, 1H), 7.87-7.94 (m, 1H), 8.55-8.60 (m, 1H), 8.59 (s, 1H), 8.80 (d, 1H)

No. 8

 $^{1}H-NMR$ (CDCl₃) δ ppm: 1. 32 (d, 6H), 3. 83 (s, 3H), 4. 47 (m, 1H), 5. 32 (s, 2H), 5. 70 (s, 2H), 6.

80-6. 90 (m, 3H), 7. 30 (dd, 1H), 7. 89 (s, 1H), 7. 87-7. 94 (m, 1H), 8. 55-8. 60 (m, 1H), 8. 58 (s, 1H), 8. 80 (d, 1H)

No. 10

 $^{1}H-NMR$ (CDCl₃) δ p p m : 1. 5-1. 7 (m, 2H), 1. 70 -1. 95 (m, 6H), 3. 50 (b r, 3H), 3. 82 (s, 3H), 4. 65-4. 75 (m, 1H), 5. 28 (s, 2H), 5. 40 (b r, 2H), 6. 75-6. 95 (m, 3H), 7. 20-7. 30 (m, 1H), 7. 60 -7. 70 (m, 1H), 7. 70 (s, 1H), 8. 43 (s, 1H), 8. 51 (m, 1H), 8. 59 (s, 1H)

No. 14

¹H-NMR (CDCl₃) δ p p m : 1. 5 9 (m, 2H), 1. 8 1-1. 9 3 (m, 6H), 3. 0 2 (t, 2H), 3. 8 3 (s, 3H), 3. 9 7 (m, 2H), 4. 68-4. 7 1 (m, 1H), 5. 2 7 (s, 2H), 5. 8 4 (m, 1H), 6. 8 0-6. 9 0 (m, 3H), 7. 2 0 (d, 2H), 7. 6 8 (s, 1H), 8. 4 5 (s, 1H), 8. 5 2 (d, 2H)

No. 15

¹H-NMR (CDCl₃) δ p p m : 1. 50-1. 70 (m, 2H), 1. 70-1. 95 (m, 6H), 3. 83 (s, 3H), 4. 65-4. 73 (m, H), 5. 34 (s, 2H), 5. 84 (s, 2H), 6. 80-6. 95 (m, 3H), 7. 91 (s, 1H), 8. 50-8. 60 (m, 3 H), 8. 85 (s, 1H)

No. 20

¹H-NMR (CDCl₃) δppm: 1. 58-1. 60(m, 2H), 1. 8 0-1. 87(m, 6H), 3. 83(s, 3H), 4. 65-4. 75(m. 1H), 5. 22(s, 2H), 6. 83-6. 84(m, 3H), 7. 39(dd, 1H), 7. 60(ddd, 1H), 7. 94(s, 1H), 8. 52(dd, 1H), 8. 62(d, 1H), 8. 89(s, 1H)

No. 28

 $^{1}H-NMR$ (DMSO-d₆) δ ppm: 1. 51-1. 77(m, 8H), 3. 70(s, 3H), 4. 44(s, 2H), 4. 68(m, 1H), 6. 50(d, 1H), 6. 86-6. 93(m, 4H), 7. 84(s, 1H), 8. 33(s, 2H)

No. 36

 $^{1}H-NMR$ (CDCl₃) δ p p m : 1. 53-1. 61(m, 2H), 1. 7 0-1. 81(m, 6H), 2. 52(s, 3H), 3. 81(s, 3H), 4. 61 -4. 65(m, 1H), 5. 27(s, 2H), 5. 52(s, 2H), 6. 66-6. 84(m, 3H), 7. 27-7. 32(m, 1H), 7. 84-7. 88(m, 1H), 8. 53-8. 60(m, 1H), 8. 74-8. 77(m, 2H)

No. 37

¹H-NMR (CDCl₃) δ p p m : 1. 53-1. 59 (m, 2H), 1. 7 5-1. 90 (m, 6H), 2. 46 (s, 3H), 3. 81 (s, 3H), 4. 59 -4. 63 (m, 1H), 4. 68 (d, 2H, J=6. 0Hz), 5. 15 (m, 2 H), 6. 15-6. 25 (m, 1H), 6. 62-6. 78 (m, 3H), 7. 1 9 (dd, 1H, J=4. 6, 7. 8Hz), 7. 70 (ddd, 1H, J=1. 9, 1. 9, 7. 8 Hz), 8. 45 (dd, 1H, J=1. 9, 4. 6Hz), 8. 53 (s, 1H), 8. 63 (d, 1H, J=1. 9 Hz)

No. 44

 $^{1}H-NMR$ (CDCl₃) δ ppm: 1. 56-1. 59(m, 2H), 1. 8 0-1. 84(m, 6H), 2. 30-2. 35(m, 2H), 3. 04(t, 2H), 3. 82(s, 3H), 4. 52(t, 2H), 4. 68-4. 70(m, 1H), 5. 26(s, 2H), 6. 81-6. 88(m, 3H), 7. 10-7. 13(m, 1H), 7. 20(d, 1H), 7. 58(m, 1H), 7. 86(s, 1H), 8. 54(dd, 1H), 8. 86(s, 1H)

No. 45

 $^{1}H-NMR$ (CDCl₃) δ ppm: 1. 54-1. 56(m, 2H), 1. 8 0-1. 81(m, 6H), 3. 15(t, 2H), 3. 17(s, 3H), 3. 81 (s, 3H), 4. 08(t, 2H), 4. 68(m, 1H), 5. 17(s, 2H), 6. 79-6. 89(m, 3H), 7. 10-7. 16(m, 2H), 7. 55(m, 1H), 7. 67(s, 1H), 8. 55(d, 1H), 8. 73(s, 1H)

No. 46

 $^{1}H-NMR$ (CDCl₃) δ ppm: 1. 48-1. 65 (m, 2H), 6. 9 3 (dd, 1H), 8. 99 (s, 1H), 1. 68-1. 98 (m, 6H), 7. 0 0 (d, 1H), 3. 83 (s, 3H), 4. 70-4. 80 (m, 1H), 5. 34 (s, 2H), 6. 84 (d, 1H), 7. 48-7. 64 (m, 3H), 7. 94 (s, 1H), 7. 94-8. 01 (m, 2H), 8. 79 (brs, 1H)

No. 52

 $^{1}H-NMR$ (CDCl₃) δ p p m : 1. 55-1. 58(m, 2H), 1. 7 6-1. 83(m, 6H), 3. 36(t, 2H), 3. 82(s, 3H), 4. 68 -4. 70(m, 1H), 4. 85(t, 2H), 5. 25(s, 2H), 6. 80-

6. 87(m, 3H), 7. 12-7. 16(m, 1H), 7. 31(d, 1H), 7. 62(ddd, 1H), 7. 84(s, 1H), 8. 56(d, 1H), 8. 86(s, 1H)

No. 53

¹H-NMR (CDCl₃) δ p p m : 1. 5 6 (m, 2H), 1. 8 1 (m, 6 H), 2. 9 5 (t, 2H), 3. 18(s, 3H), 3. 8 1 (s, 3H), 3. 9 4 (t, 2H), 4. 6 8 (m, 1H), 5. 18(s, 2H), 6. 8 0 - 6. 8 7 (m, 3 H), 7. 16 (d, 2H), 7. 6 7 (s, 1H), 8. 4 9 (d, 2H), 8. 7 4 (s, 1H)

No. 60

¹H-NMR (CDCl₃) δppm: 1. 47-1. 67 (m, 2H), 1. 71-2. 01 (m, 6H), 3. 80 (s, 3H), 4. 09 (s, 3H), 4. 17 (s, 3H), 4. 63-4. 75 (m, 1H), 5. 03 (s, 2H), 5. 47 (s, 2H), 6. 70 (d, 1H), 6. 75 (dd, 1H), 6. 93 (d, 1H), 7. 38 (d, 2H), 8. 59 (d, 2H)

No. 62

¹H-NMR (CDCl₃) δ p p m: 2. 00-2. 15 (m, 2H), 2. 46 (s, 3H), 2. 96 (t, 2H), 3. 70-4. 03 (m, 6H), 3. 82 (s, 3H), 4. 78-4. 85 (m, 1H), 5. 19 (s, 2H), 5. 20 (brs, 1H), 6. 70-6. 85 (m, 3H), 7. 17 (d, 2H), 8. 51 (d, 2H), 8. 57 (s, 1H)

No. 74

 $^{1}H-NMR$ (CDCl₃) δ ppm: 1. 56-1. 58(m, 2H), 1. 7

6-1.84(m, 6H), 2.17-2.22(m, 2H), 2.85(t, 2H), 3.82(s, 3H), 4.16(s, 3H), 4.45(t, 2H), 4.67-4.68(m, 1H), 5.20(s, 2H), 6.81-6.82(m, 3H), 7.16(d, 2H), 7.68(s, 1H), 8.50(d, 2H)

No. 75

¹H-NMR (CDCl₃) δ p p m : 1. 5 6 (m, 2H), 1. 8 1 (m, 6H), 2. 9 6 (t, 2H), 3. 7 4 (q, 2H), 3. 8 1 (s, 3H), 4. 0 7 (s, 3H), 4. 6 6 - 4, 6 8 (m, 1H), 5. 0 7 (t, 1H), 5. 1 5 (s, 2 H), 6. 8 1 (m, 3H), 7. 1 6 (d, 2H), 7. 5 4 (s, 1H), 8. 5 2 (d, 2H)

No. 76

 $^{1}H-NMR$ (CDCl₃) δ p p m : 1. 59(m, 2H), 1. 80-1. 8 3(m, 6H), 2. 79(s, 3H), 3. 83(s, 3H), 4. 70(m, 1H), 5. 22(s, 2H), 5. 88(s, 2H), 6. 82(m, 3H), 7. 48(d d, 1H), 7. 79(d, 2H), 7. 83(s, 1H), 9. 15(d, 1H)

No. 99

 1 H-NMR (CDCl₃) δ p p m : 1. 50-1. 85 (m, 8H), 2. 4 6-2. 52 (m, 3H), 2. 63-2. 75 (m, 3H), 2. 88-2. 97 (m, 2H), 3. 54-3. 58 (m, 2H), 3. 81 (s, 3H), 4. 54-4. 58 (m, 1H), 4. 63 (b r s, 1H), 5. 16-5. 24 (m, 2H), 6. 67-6. 79 (m, 3H), 7. 14-7. 18 (m, 2H), 8. 49-8. 52 (m, 2H)

No. 101

 1 H-NMR (CDCl₃) δ ppm: 1. 50-1. 60(m, 2H), 1. 7 5-1. 90(m, 6H), 2. 54(s, 3H), 2. 76(s, 3H), 3. 8 1(s, 3H), 4. 60-4. 70(m, 1H), 5. 23(s, 2H), 5. 86 (s, 2H), 6. 64-6. 78(m, 3H), 7. 48(dd, 1H, J=4. 9, 8. 5 Hz), 7. 79(dd, 1H, J=1. 5, 8. 5 Hz), 9. 14(dd, 1H, J=1. 5, 4. 9 Hz)

No. 103

'H-NMR (CDCl₃) δ p p m: 1. 50-1. 64(m, 2H), 5. 8 1(s, 2H), 1. 70-1. 94(m, 6H), 6. 70-6. 90(m, 3H), 3. 40(brs, 6H), 3. 82(s, 3H), 4. 64-4. 72(m, 1H), 5. 15(s, 2H), 7. 44(dd, 1H), 7. 53(s, 1H), 7. 72(dd, 1H), 9. 11(dd, 1H)

No. 109

 $^{1}H-NMR$ (CDC1₃) δ p p m : 1. 50-1. 60(m, 2H), 1. 7 0-1. 90(m, 6H), 2. 52(s, 3H), 2. 76(s, 3H), 3. 81 (s, 3H), 4. 60-4. 70(m, 1H), 5. 22(s, 2H), 5. 66(s, 2H), 6. 63-6. 83(m, 3H), 8. 52-8. 55(m, 2H), 8. 86(s, 1H)

No. 115

 $^{1}H-NMR$ (CDCl₃) δ p p m : 1. 50-1, 60 (m, 2H), 1. 6 0-1. 90 (m, 6H), 2. 59 (s, 3H), 2. 82 (s, 3H), 3. 81 (s, 3H), 4. 60-4. 65 (m, 2H), 4. 69 (s, 1H), 5. 31 (s, 2H), 6. 72-6. 82 (m, 3H), 7. 94 (d, 1H, J=1. 2 Hz),

8. 65(d, 1H, J=1. 2 Hz)

No. 120

¹H-NMR (CDCl₃) δ p p m : 1. 56-1. 81 (m, 8H), 2. 1 0-2. 19 (m, 2H), 2. 51 (s, 3H), 2. 75 (s, 3H), 2. 85-2. 90 (m, 2H), 3. 81 (s, 3H), 4. 40-4. 44 (m, 2 H), 4. 63-4. 64 (m, 1H), 5. 24 (s, 2H), 6. 65-6. 79 (m, 3H), 7. 14 (d, 2H, J=6. 7 Hz), 8. 13 (d, 2H, J=6. 7 Hz).

No. 132

¹H-NMR (CDCl₃) δppm: 1. 50-1. 90 (m, 8H), 2. 52 (s, 3H), 2. 74 (s, 3H), 3. 81 (s. 3H), 4. 05 (s, 3H), 4. 62-4. 64 (m, 1H), 5. 25 (s, 3H), 6. 70-6. 79 (m, 3H)

No. 148

¹H-NMR (CDCl₃) δppm: 3.80 (s, 3H), 3.90 (s, 3H), 5.46 (s, 2H), 6.72 (s, 1H), 7.10 (s, 1H), 8.29 (s, 1H), 8.85 (s, 1H), 9.15 (s, 1H)

実施例9:錠剤の製造

よく粉砕した9-[(3-シクロペンチルオキシ-4-メトキシ)ベンジル]-6,8-ジメチル-2-[3-(4-ピリジル)プロピルオキシ] プリン (表-2の化合物No.100)1000g、乳糖5900g、結晶セルロース2000g、低置換度ヒドロキシプロピルセルロース1000g、ステアリン酸マグネシウム100gをよく混合し、直接打錠法にて1錠100mg中前記化合物10mgを

含有する素錠を製造した。この素錠に糖衣またはフィルムコートを施して、糖衣 錠およびフィルムコーティング錠を製造した。

実施例10:カプセル剤の製造

よく粉砕した9-[(3-シクロペンチルオキシ-4-メトキシ)ベンジル]-6-メチルアミノ-2-[(3-ピリダジニル)メチルオキシ]プリン (表-2の化合物No.79)1000g、トウモロコシデンプン3000g、乳糖6900g、結晶セルロース1000g、ステアリン酸マグネシウム100gを混和して1カプセル120mg中前記化合物10mgを含有するカプセル剤を製造した。

実施例11:吸入剤の製造

試験例

本発明の化合物のPDE IV 阻害作用を検討した。対照として用いたロリプラムは特開昭 5 0 - 1 5 7 3 6 0 号公報に記載さらた化合物であり、その構造は本明細書の従来の技術の欄に示した。この化合物がPDE IV に対して特異的な阻害作用を有することは、Adv. Second Messenger Phosphoprotein Res., 22, 1 (1988)等に記載されている。

試験例1: I V型ホスホジエステラーゼ(PDE IV)の酵素活性に対する作用 酵素はヒト単球様細胞株U937細胞質分画より Nicholson ら[Br. J. Pharmacol., 97, 889(1989)]の方法に準じてQーセファロースカラムにより粗精 製し、日高ら[Biochem. Med., 10, 301(1974)]の方法に準じて $0.4\mu M^3 H$ ー c AMPを基質として0.1mg/m1 BSA、1m1 EDTA、5mM M g C 1_2 、50mMトリス緩衝液(pH8.0)中で30℃にて15分間反応させ、生じた $^3H-5$ 'ーAMPを陽イオン交換カラムで分離、放射能量を測定することにより酵素活性を測定した。試験化合物を添加し、30℃にて15分間インキュベーションした後、基質を添加して、試験化合物未添加時の反応を100%として各濃度における阻害率を求め、プロット解析を用いて50%阻害率を示す濃度(IC_{50})を算出した。その結果を表4に示す。

表 4

		•	
化合物No.	PDE	I V阻害作用	I C ₅₀ (M)
2	8. 9	× 10 ⁻⁹	
3 2	1. 2	× 10 ⁻⁹	
3 6	2. 6	× 10 ⁻⁹	
3 7	1. 0	× 10 ⁻⁹	•
3 9	1. 4	× 10 ⁻⁹	
4 1	4. 7	× 10 ⁻¹⁰	
5 5	4. 5	× 10 ⁻⁹	
5 6	1. 3	× 10 ⁻⁹	
5 7	4. 6	× · 10 ⁻⁹	
6 6	1. 4	× 10 ⁻⁹	
7 2	7. 5	× 10 ⁻¹⁰	
. 7 7	8. 3	× 10 ⁻¹⁰	``
7 8	1. 3	× 10 ⁻⁹	

WO 99/24432

ロリプラム

PCT/JP98/05092

7 9	4. 7	×	1 O - 9
8 1	3. 5	×	1 0 -10
8 2	8. 2	×	1 0 -1 0
8 3	6. 9	×	10-10
8 4	1. 9	×	10-9
8 5	1. 3	×	1 0 -1 0
8 8	2. 0	×	10-10
9 3	4. 4	×	10-10
9 5	1. 7	×	1 O - 9
9 6	3.8	×	1 _. 0 - 9
9 8	1. 0	×	1 O - 9
1 0 0	5. 5	×	1 0 - 1 0
101	6. 1	×	10-9
102	1. 5	×	1 0 -8
104	1. 1	×	10-9
1 1 2	2. 2	×	1 0 -1 0
113	2. 4	×	10-8
1 1 9	6. 4	×	1 0 -10
120	2. 0	×	10-9
1 2 2	1. 5	× .	1 0 -8
1 3 1	6. 7	×	10-9
1 3 4	4. 1	×	10-8
1 3 6	7. 4	×	10-8
1 3 7	6.4	×	10-8
1 3 9	5. 4	×	1 0 -8

 \times 10⁻⁷

3. 0

産業上の利用可能性

一般式(I)で表される本発明の化合物は優れたPDE IV 阻害作用を有しており、喘息等の治療及び/又は予防のための医薬の有効成分として有用である。また、一般式(A)又は(B)で表される化合物は、上記の式(I)で表される化合物の製造用中間体として有用である。

請求の範囲

1. 下記一般式 (I):

$$R^{2}O$$
 A
 (I)

[式中、 R^1 は C_1 ~ C_4 のアルキル基又はジフルオロメチル基を表し; R^2 はテトラヒドロフラニル基、 C_1 ~ C_7 のアルキル基、 C_1 ~ C_7 のアルケニル基、ビシクロ [2, 2, 1] ヘプトー2ーイル基、又は C_3 ~ C_8 のシクロアルキル基を表し;Xは水素原子、ハロゲン原子、又はニトロ基を表し;Aは下記の式:

[式中、R³は水素原子、ハロゲン原子、水酸基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_4$ のアルコキシ基、アミノ基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキルアミノ基、又は $C_2 \sim C_8$ のジアルキルアミノ基を表し;R⁴及びR³はそれぞれ独立に水素原子、ハロゲン原子、 $C_1 \sim C_4$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_4$ のアルコキシ基、アミノ基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキルアミノ基、ピロリジニル基、モルホリノ基、 $C_2 \sim C_8$ のジアルキルアミノ基、又は $-Y-(CH_2)_n-B$ {Yは-O-,-S-,-NHCO-,又は $-N(R^6)-(R^6$ は水素原子又は $C_1 \sim C_4$ のアルキル基を表す)を表し、nは $0 \sim 4$ の整数を表し、Bはそれぞれが置換基を有していてもよいフェニル基、ナフチル基、又は複素環残基を表す}で示される基を表す

ただし、Xが水素原子を表す場合、 R^4 又は R^5 のいずれかは $-Y-(CH_2)_n$ $-B\{Yは-O-、-S-、-NHCO-、又は-N(R^6)-(R^6$ は水素原子又は $C_1\sim C_4$ のアルキル基を表す)を表し、

- (i) Yが-O-、-S-、又は-NHCO-を表す場合には、nは0~4の整数を表し、Bはそれぞれが置換基を有していてもよいフェニル基、ナフチル基、又は複素環残基を表し、
- (ii) Yが-N (R^6) -を表す場合には、nは $1\sim4$ の整数を表し、Bは複素 環残基を表す $\}$ で示される基を表す] で表されるプリン誘導体、その塩、若しくはそのN-オキシド体、又はそれらの水和物若しくはそれらの溶媒和物。

2. Aが下記の式:

$$R^3$$
 N
 N
 N
 N
 R^5

 $[R^3$ は水素原子、ハロゲン原子、水酸基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_4$ のアルコキシ基、アミノ基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキルアミノ基、又は $C_2 \sim C_8$ のジアルキルアミノ基であり; R^4 及び R^5 の一方が水素原子、ハロゲン原子、 $C_1 \sim C_4$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_4$ のアルコキシ基、アミノ基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキルアミノ基、ピロリジニル基、モルホリノ基、又は $C_2 \sim C_8$ のジアルキルアミノ基であり、他方が $-Y-(CH_2)_n-B(Ytt-O-、-S-、-NHCO-、又は<math>-N(R^6)-(R^6$ は水素原子又は $C_1 \sim C_4$ のアルキル基を表す)であり、nが $0 \sim 4$ の整数であり、Bがそれぞれが置換基を有していてもよいフェニル基、ナフチル基、又は複素環残基である]で示される基である請求の範囲第1項に記載のプリン誘導体、その塩、若しくはそのN-オキシド体、又はそれらの浓媒和物。

3. R^1 が $C_1 \sim C_4$ のアルキル基であり、 R^2 がテトラヒドロフラニル基、 $C_1 \sim$

 C_6 のアルキル基、 $C_1 \sim C_3$ のハロアルキル基、又は $C_3 \sim C_8$ のシクロアルキル基であり、Aが下記の式:

$$R^3$$
 N
 N
 N
 N
 R^5

 $\{R^3$ が水素原子、ハロゲン原子、水酸基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキル基、又は $C_1 \sim C_4$ のアルコキシ基であり; R^4 が水素原子、ハロゲン原子、 $C_1 \sim C_4$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_4$ のアルコキシ基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキルアミノ基、又は $C_2 \sim C_8$ のジアルキルアミノ基であり、 R^5 が一Y一(CH_2) $_n$ 一 B(Yは一〇一、一 S 一、又は一NHC〇一であり、n が $1 \sim 4$ の整数であり、B が置換基を有していてもよい複素環残基である)で表される基である)で表される基である請求の範囲第1項に記載のプリン誘導体、その塩、若しくはそのN 一 オキシド体、又はそれらの水和物若しくはそれらの溶媒和物。

4. R^1 が C_1 ~ C_3 のアルキル基であり、 R^2 が C_3 ~ C_8 のシクロアルキル基であり、Aが下記の式:

$$R^3$$
 N
 N
 N
 N
 R^5

 $\{R^3$ が水素原子、 $C_1 \sim C_3$ のアルキル基、又は $C_1 \sim C_3$ のアルコキシ基であり; R^4 は $C_1 \sim C_3$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_3$ のアルコキシ基、 $C_1 \sim C_3$ のアルキルアミノ基であり; R^5 が一Yー(CH_2) $_n$ -B(Yが-O-であり、nは1~4の整数であり、Bが置換基を有していてもよい複素環残基である)で表される基

である〉で表される基である請求の範囲第1項に記載のプリン誘導体、その塩、若しくはそのN-オキシド体、又はそれらの水和物若しくはそれらの溶媒和物。

- 5. 2-クロロー9- [(3-シクロペンチルオキシー4-メトキシ) ベンジル] -6,8-ジメチルプリン若しくはその塩、又はそれらの水和物若しくは溶媒和物。
- 6. 9- [(3-シクロペンチルオキシー4-メトキシ) ベンジル] -6,8-ジメチル-2-メトキシープリン若しくはその塩、又はそれらの水和物若しくは溶媒和物。
- 7. 9- [(3-シクロペンチルオキシー4-メトキシ) ベンジル] -6,8-ジメチル-2-(3-ピリダジニルメチルオキシ) プリン若しくはその塩、又はそれらの水和物若しくは溶媒和物。
- 8. 9- [(3-シクロペンチルオキシ-4-メトキシ) ベンジル] -6,8-ジメチル-2- [4-ピリジルメチルオキシ] プリン若しくはその塩、又はそれらの水和物若しくは溶媒和物。
- 9. 4-[[9-[(3-シクロペンチルオキシ-4-メトキシ) ベンジル]-6, 8-ジメチルプリン]-2-イルーオキシメチル] ピリジン <math>N-オキシド若しくはその塩、又はそれらの水和物若しくは溶媒和物。
- 10.9-[(3-シクロペンチルオキシ-4-メトキシ) ベンジル] -6,8-ジメチル-2-[2-(4-ピリジル) エチルオキシ] プリン若しくはその塩、又はそれらの水和物若しくは溶媒和物。
- 11.4-[[9-[(3-シクロペンチルオキシ-4-メトキシ) ベンジル] -6,8-ジメチルプリン] -2-イル-2-オキシエチル] ピリジン N-オキシド若しくはその塩、又はそれらの水和物若しくは溶媒和物。
- 12. 9-[(3-シクロペンチルオキシ-4-メトキシ) ベンジル] <math>-6-メ チルアミノー2-(3-ピリダニルメチルオキシ) プリン若しくはその塩、又は それらの水和物若しくは溶媒和物。
- 13.9-[(3-シクロペンチルオキシ-4-メトキシ) ベンジル] -6,8-

ジメチルー2-[2-(4-ピリジル)エチルアミノ]プリン若しくはその塩、 又はそれらの水和物若しくは溶媒和物。

- 14. 9- [(3-シクロペンチルオキシ-4-メトキシ) ベンジル] -6,8-ジメチル-2- [(4-ピリジル) メチルアミノ] プリン若しくはその塩、又は それらの水和物若しくは溶媒和物。
- 15. 9-[(3-シクロペンチルオキシ-4-メトキシ) ベンジル] -6,8-ジメチル-2-[3-(4-ピリジル) プロピルオキシ] プリン若しくはその塩、又はそれらの水和物若しくは溶媒和物。
- 16. 4- [[9- [(3-シクロペンチルオキシ-4-メトキシ) ベンジル] 6,8-ジメチルプリン] -2-イル-3-オキシプロピル] ピリジン N-オキシド若しくはその塩、又はそれらの水和物若しくは溶媒和物。
- 17. 請求の範囲第1項ないし第16項のいずれか1項に記載のプリン誘導体、 その塩、及びそのN-オキシド体、並びにそれらの水和物及びそれらの溶媒和物 からなる群から選ばれる物質を有効成分として含む医薬。
- 18. 抗喘息薬である請求の範囲第17項に記載の医薬。
- 19. 下記の一般式 (A):

$$O_2N$$
 N
 N
 X^2
 R^4
 (A)

〔式中、 R^1 は $C_1 \sim C_4$ のアルキル基又はジフルオロメチル基を表し; R^2 はテトラヒドロフラニル基、 $C_1 \sim C_7$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_7$ のハロアルキル基 $C_2 \sim C_7$ のアルケニル基、ビシクロ [2, 2, 1] ヘプトー2ーイル基、又は $C_3 \sim C_8$ のシクロアルキル基を表し; R^4 は水素原子、ハロゲン原子、 $C_1 \sim C_4$ の

アルキル基、 $C_1 \sim C_4$ のアルコキシ基、アミノ基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキルアミノ基、ピロリジニル基、モルホリノ基、 $C_2 \sim C_8$ のジアルキルアミノ基、又はーYー(CH_2) $_n$ -B {Yは-O-、-S-、-NHCO-、又は-NR 6 -(R 6 は水素原子又は $C_1 \sim C_4$ のアルキル基を表す)を表し、nは $0 \sim 4$ の整数を表し、Bはそれぞれが置換基を有していてもよいフェニル基、ナフチル基、又は複素環残基を表す}を表し、 X^2 はハロゲン原子を表す〕で示される化合物。

20. R^1 が $C_1 \sim C_4$ のアルキル基であり、 R^2 がテトラヒドロフラニル基、 C_1 $\sim C_6$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_3$ のハロアルキル基、 $C_3 \sim C_8$ のシクロアルキル基であり、 R^4 は水素原子、ハロゲン原子、 $C_1 \sim C_4$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキルアミノ基、又は $C_2 \sim C_8$ のジアルキルアミノ基である請求の範囲第19項に記載の化合物。

21. 下記の一般式 (B):

$$H_2N$$
 H_2N
 N
 X^2
 R^2O
 R^1O
 (B)

〔式中、 R^1 は $C_1 \sim C_4$ のアルキル基又はジフルオロメチル基を表し; R^2 はテトラヒドロフラニル基、 $C_1 \sim C_7$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_7$ のハロアルキル基 $C_2 \sim C_7$ のアルケニル基、ビシクロ [2, 2, 1] ヘプトー2ーイル基、又は $C_3 \sim C_8$ のシクロアルキル基を表し; R^4 は水素原子、ハロゲン原子、 $C_1 \sim C_4$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_4$ のアルコキシ基、アミノ基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキルアミノ基、ピロリジニル基、モルホリノ基、 $C_2 \sim C_8$ のジアルキルアミノ基、又はーYー(CH_2) $_n$ -B(Yは-O-、-S-、-NHCO-、又は-N(R^6)ー(R^6 は水素原子又は $C_1 \sim C_4$ のアルキル基を表す)を表し、nは $0 \sim 4$ の整

数を表し、Bはそれぞれが置換基を有していてもよいフェニル基、ナフチル基、 又は複素環残基を表す)を表し、 X^2 はハロゲン原子を表す〕で示される化合物。 $22. R^1$ が $C_1 \sim C_4$ のアルキル基であり、 R^2 がテトラヒドロフラニル基、 C_1 $\sim C_6$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_3$ のハロアルキル基、 $C_3 \sim C_8$ のシクロアルキル基 であり、 R^4 は水素原子、ハロゲン原子、 $C_1 \sim C_4$ のアルキル基、 $C_1 \sim C_4$ のアルキルアミノ 基である請求の範囲第21項に記載の化合物。

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No. PCT/JP98/05092

C(40		L	
Int	SSIFICATION OF SUBJECT MATTER .C1 ⁶ C07D473/00, C07D473/06, C07D473/32, C07D473/34, 3	61, C07D473/40, C07D239/	C07D473/28,
According	to International Patent Classification (IPC) or to both	national classification and IPC	
B. FIELI	DS SEARCHED		
Minimum	documentation searched (classification system followe	ed by classification symbols)	
Int	.C1° C07D473/00-473/40, C07D23 A61K31/535	39/48, C07D239/50, A61K	·
Documenta	ation searched other than minimum documentation to t	he extent that such documents are include	d in the fields searched
Electronic CAp	data base consulted during the international search (na lus (STN), REGISTRY (STN)	ame of data base and, where practicable, so	earch terms used)
		•	
C. DOCU	JMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT.		
Category*	Citation of document, with indication, where a		Relevant to claim No.
A	US, 3862189, A (Warner-Lamb	pert Company),	1-17, 19-22
	21 Jan. 1975 (21. 01. 75) (Family: none)	
A	US, 3936454, A (Warner-Lamb	ert Company),	1-17, 19-22
	3 Feb. 1976 (03. 02. 76) (F	amily: none)	1-111 13-66
A	JP, 8-231545, A (Bayer AG.)		1-22
	10 September, 1996 (10. 09.	96)	1-22
	& EP, 722944, A1 & DE, 195	01482, A1	
	& FI, 9600225, A & CA, 216	7353. A	
	& CN, 1135485, A		
ļ		·	
			•
		1	
1			
	•	·	
		1	
]			
			·
	r documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.	
	categories of cited documents: ent defining the general state of the art which is not	"T" later document published after the intern	ational filing date or priority
consider	red to be of particular relevance	date and not in conflict with the applicati the principle or theory underlying the inv	ion but cited to understand
"E" earlier d	document but published on or after the international filing date	"X" document of particular relevance; the cla	simed invention cannot be
	ent which may throw doubts on priority claim(s) or which is establish the publication date of another citation or other	considered novel or cannot be considered when the document is taken alone	I to involve an inventive step
special i	reason (as specified)	"Y" document of particular relevance; the cla	imed invention cannot be
means	ent referring to an oral disclosure, use, exhibition or other	considered to involve an inventive step w	then the document is
"P" docume	document published prior to the international filing date but later than document published prior to the international filing date but later than		
the prior	rity date claimed	"&" document member of the same patent fan	nily
Date of the a	actual completion of the international search	Date of mailing of the international search	oh renort
1 Fe	bruary, 1999 (01. 02. 99)	9 February, 1999 (0	19. 02. 99)
	ailing address of the ISA/	Authorized officer	
Japai	nese Patent Office	,	
Facsimile No).	Telephone No.	•

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No. PCT/JP98/05092

A. (Continuation) CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

A61K31/52, A61K31/535

Form PCT/ISA/210 (extra sheet) (July 1992)

A. 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC)) Int. Cl ^a CO7D473/00, CO7D473/06, CO7D473/16, CO7D473/18, CO7D473/28, CO7D473/32, CO7D473/34 361, CO7D473/40, CO7D239/48, CO7D239/50, A61K31/52, A61K31/535				
2 40-4-2	(= .5. /\ m/r			
	行った分野 最小限資料(国際特許分類(IPC))			
Int. Cl° (CO7D473/00-473/40, CO7D239/48, CO7D239/50, A61	K31/52, A61K31/535		
最小限資料以外	外の資料で調査を行った分野に含まれるもの			
			-	
国際調査で使用	用した電子データベース(データベースの名称、	調査に使用した用語)		
CAplu	s (STN), REGISTRY (STN)			
C. 関連する				
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連する。	ときけ その関連する箇所の事元	関連する 請求の範囲の番号	
A	US, 3862189, A(Warner-Lambert Compa (ファミリーなし)		1-17, 19-22	
Α	US,3936454,A(Warner-Lambert Compa (ファミリーなし)	any) 3. Feb. 1976 (03. 02. 76)	1-17, 19-22	
A	JP, 8-231545, A (バイエル・アクチエンゲゼルンィ &EP, 722944, A1&DE, 19501482, A1&F &CN, 1135485, A	77ト) 10.9月.1996(10.09.96) FI,9600225,A&CA,2167353,A	1-22	
□ C欄の続き	にも文献が列挙されている。	□ パテントファミリーに関する別	紙を参照。	
「A」特に関連 も国際の場合を 「E」国以優先若 「L」の発表を 「A」の 「A」の 「A」の 「A」の 「A」の 「A」の 「A」の 「A」の	のカテゴリー 題のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 質日前の出願または特許であるが、国際出願日 法表されたもの E張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 は他の特別な理由を確立するために引用する 理由を付す) こる開示、使用、展示等に言及する文献 質日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願	の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって て出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理 論の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの 「&」同一パテントファミリー文献		
国際調査を完了	した日 01.02.99	国際調査報告の発送日 09.0	2.99	
日本国	0名称及びあて先 特許庁(ISA/JP) 優番号100-8915	特許庁審査官(権限のある職員) 中木 亜希 印	4 C 9 2 8 2	
	5千代田区殿が関三丁目4番3号	電話番号 03-3581-1101	内線 3454	